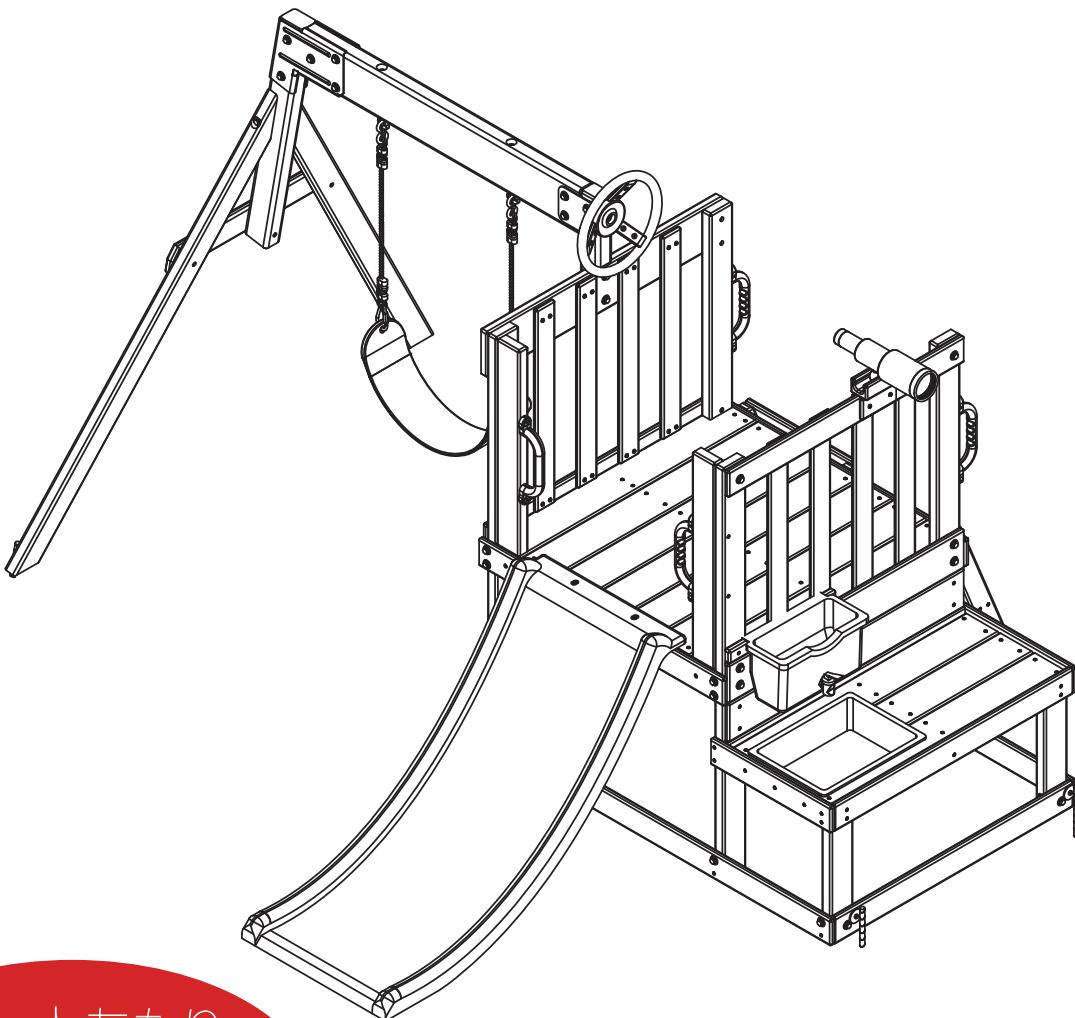


# 取扱・組立説明書

滑り台

品番

N508P330179  
N508P330180



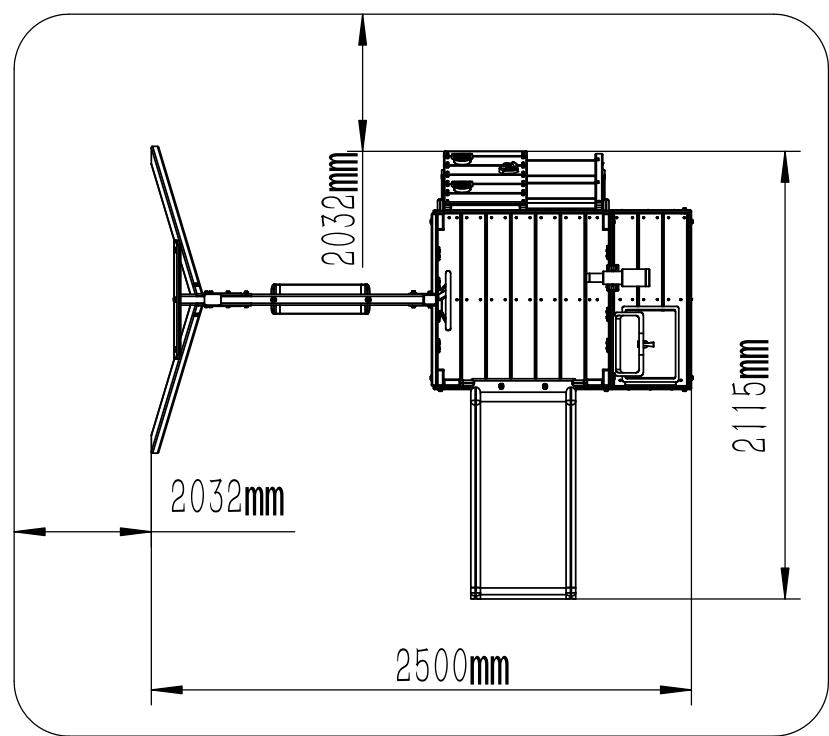
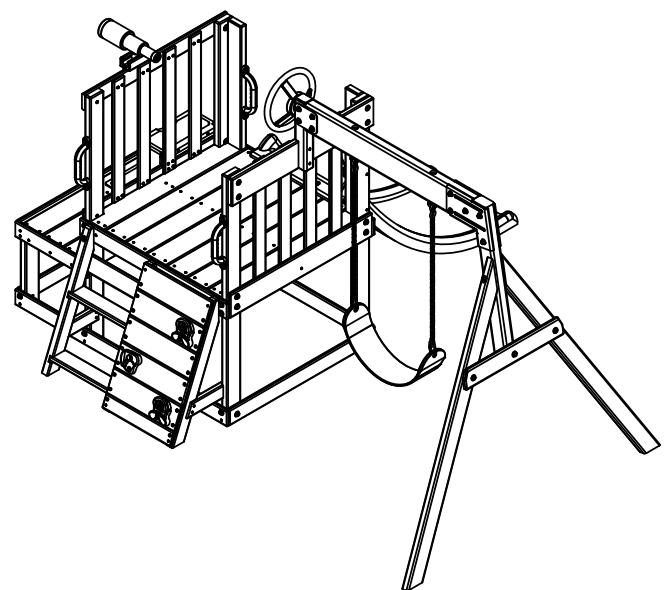
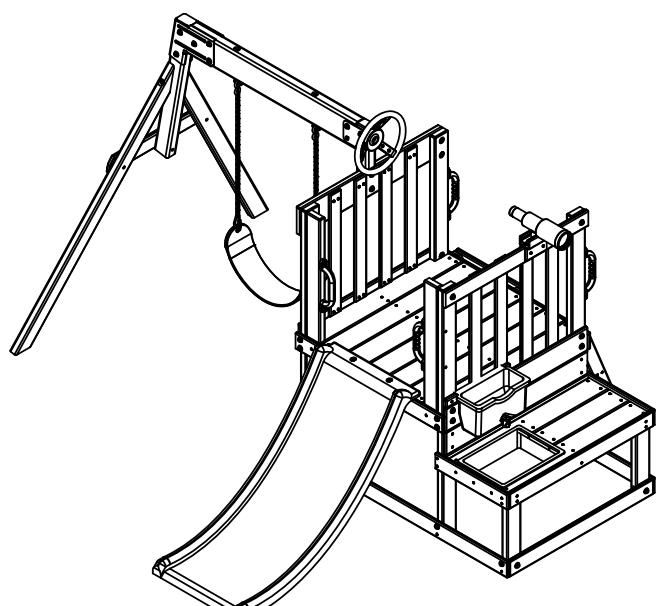
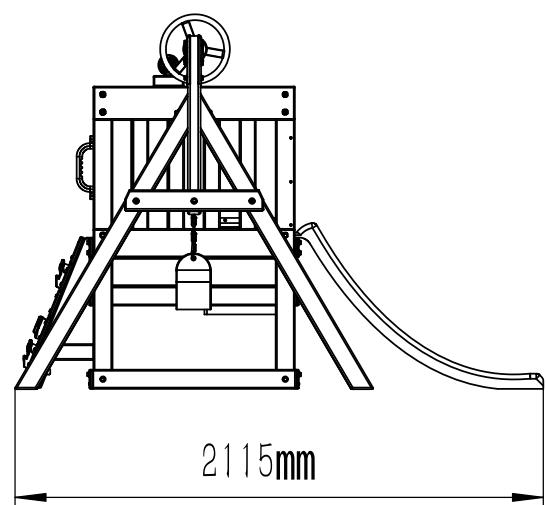
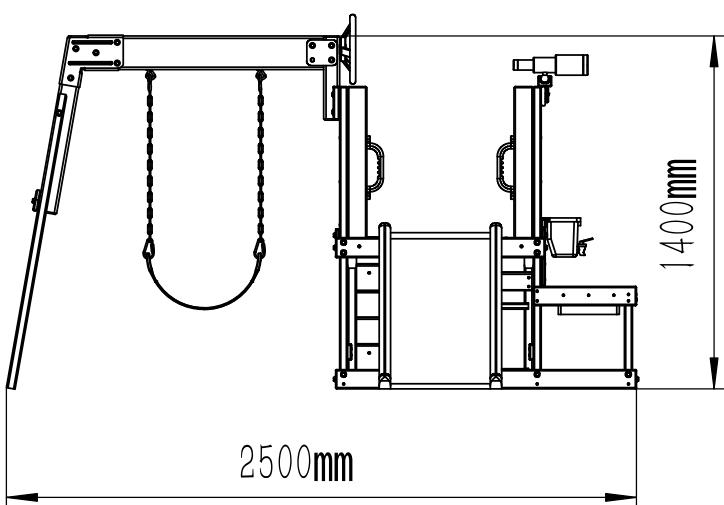
お一人あたり  
の最大体重  
**基本50kg**

この度はお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。安全に遊んでいただくために、説明書をよく読んで、正しく使用してください。

対象年齢  
**3才~6才**



なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでもご利用できる所に大切に保管してください。



# 目次

● 注意 .....	02
1. 安全な遊び場のための重要事項 .....	02
2. 警告・安全上のご注意 .....	02
2-1. 基本的な安全警告 .....	02
2-2. 設置時の確認事項 .....	03
2-3. 設置時の禁止事項 .....	03
3. 衝撃吸収材（保護材）の敷設について .....	04
4. 定期点検およびメンテナンス .....	05
5. 組立・工具使用上の注意事項 .....	07
● 部品明細 .....	08
● 組み立て方 .....	10

---

# 安全な遊び場のための重要事項

## ■障害物のない安全エリア(緩衝エリア):

遊具の周囲 約 6.6m x 6.2m x 3.6m の範囲には、必ず緩衝材を敷設してください。(→ 詳細は3ページをご覧ください。)

## ■最大転落高さ:

約 1.23m

## ■利用者について:

最大4名様まで同時にご利用いただけます。

対象年齢: 3歳から6歳まで

体重制限: お子様お一人様あたり 50kg まで

## ■設置場所の制限:

住宅の庭など、家庭での使用に限定します。

共同住宅(アパート・マンション等)、学校、教会、保育園・幼稚園、託児所、公園など、

公共の場所での設置・使用は禁止します。

## 警告・安全上のご注意



### 警告

重大な事故(重傷や死亡)の危険を減らすために、以下の注意事項を必ずお読みいただき、お守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

## ■警告および安全な遊び方

### 常時監視の徹底:

遊具を使用する時は、必ず大人が付き添い、お子様から目を離さないでください。遊具に関する子どもの重傷や死亡事故の多くは、大人の監視が行き届いていない時に発生しています。

### 事故防止の要:

本説明書に記載されているすべての警告事項と推奨事項を厳守することで、本遊具の使用時に発生するお子様の重大な事故リスクを低減できます。

### お子様への説明と理解:

警告事項と安全な遊び方を繰り返しお子様に説明し、理解させ、守らせてください。

どの年齢のお子様に対しても、大人が直接監視することが必要です。

## ■頭部損傷の危険

### 設置場所の注意:

コンクリート、アスファルト、固い土、芝生、カーペット、その他の硬い地面の上に直接設置すると、転落による重傷や死亡の危険が高まります。

### 緩衝材の必須敷設:

必ず本説明書 4 ページの推奨事項に従い、遊具の下方および周囲の安全エリア全体に、適切な緩衝材(衝撃吸収材)を敷設してからご使用ください。

## ■衝突の危険

### 設置場所の要件:

遊具は、水平で平坦な場所に設置してください。

### 周囲の障害物除去:

遊具の周囲 2 メートル以内には、以下のような障害物が一切ない状態にしてください:

ガレージ、家屋、柵、柱、樹木、歩道、壁、ガーデニング用木材、岩、敷石、植木鉢、花壇、垂れ下がった枝、物干しロープ、電線など

## ■組み立て作業は必ず大人が行ってください

### 組立中の安全管理:

組み立てが完全に終了し、すべての部品が正しく取り付けられるまで、お子様を部品や作業場所に近づけないでください。本製品には、小さな部品や鋭利な部分、尖った部分を含む部品があります。

## ■警告ラベル

製品の所有者は、製品に貼付されている警告ラベルを、常に読み取れる状態に維持する責任があります。

ラベルが破損・汚損・剥がれた場合は、メーカーにご連絡の上、交換してください。

## ■首絡まり事故の危険

### 紐状のものの禁止:

遊具を使用しているお子様に、ロープ、物干しロープ、ペットリード、鎖、チェーンなどの紐状のもので遊ばせたり、遊具に取り付けさせたりしないでください。

ゆったりした衣類・フード付き衣類・装飾品等の禁止: 遊具を使用する時は、お子様に以下のものを絶対に着用させないでください:

ゆったりした衣類

ポンチョ、フード付き衣類、スカーフ、ケープ

ネックレス、引き紐(コード)付き衣類、リボン、ネクタイの重大な事故リスクを低減できます。



## 警告

重大な事故（重傷や死亡）の危険を減らすために、以下の注意事項を必ずお読みいただき、お守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

### ヘルメット着用の禁止：

遊具を使用する時は、お子様に自転車用ヘルメットやスポーツ用ヘルメットを絶対に着用させないでください。

### ■転倒の危険

#### 設置場所の平坦性：

遊具は必ず水平で平坦な場所に設置してください。これにより、遊具自身の転倒や、敷設した緩衝材が大雨で流されるのを防ぐことができます。

### 組立・固定完了前の使用禁止：

遊具の組み立てが完全に終了し、正しく固定されるまで、絶対にお子様を遊ばせないでください。

### チェーン・ロープの延長禁止：

付属のブランコ用チェーンやロープは、安全に使用できる最長の状態で提供されています。これらを延長したり、別のチェーン・ロープに取り替えたりしないでください。

## 安全上のご注意

### ■確認事項

- プレイセットの定員制限(最大5名)を必ずお守りください。
- お子様には、体に合った服と、足全体を覆う靴を必ず着用させてください。
- ブランコが不安定に揺れたり、転落したりするのを防ぐため、お子様にはブランコの座面の中央にしっかりと腰かけ、体重を均等にかけるよう指導してください。
- 木材にひび割れ、破損、亀裂がないか、また金具類に欠損、緩み、鋭い部分がないかを定期的に確認してください。  
必要に応じて、部品の交換、締め付け、やすりがけを行ってください。
- 吊り下げ式のブランコ、綱が両端でしっかりと固定されていること、そして輪になって絡まる危険がない状態であることを必ず確認してください。
- 晴天時や暑い日には、スライド(滑り台)やその他のプラスチック製の遊具部分が高温になり、火傷の危険がないか必ず触れて確認してください。
- 高温になっている場合は、水で冷やし、しっかりと水分を拭き取ってから使用させてください。
- スライド(滑り台)はできるだけ日陰になる向きに設置することをお勧めします。
- サンダル、ゴム草履、クロッグサンダルなど、つま先やかかとが露出する履物をお子様に履かせないでください。

### ■禁止事項(安全確保のため絶対にお守りください):

- × 動いている遊具(ブランコなど)の前後や間、およびその近くをお子様に歩かせないでください。
- × お子様にブランコのチェーンやロープをねじったり、上部の支持バーに巻きつけさせたりしないでください。  
( チェーンやロープの強度が低下し、早期破損の原因になります )
- × 遊具(ブランコなど)が動いている間は、お子様を遊具から降ろさないでください。
- × 濡れた状態の遊具に登らせないでください。
- × メーカーが想定していない乱暴な遊び方や激しい遊び方をさせないでください。
- × 屋根、高い位置のプラットフォーム、ジャングルジム、はしご、スライドの上に立たせたり、そこから飛び降りさせたりしないでください。( 非常に危険です )
- × お子様に、誰も乗っていない遊具や座面を揺らさせないでください。
- × お子様に、頭から先に滑り台を滑らせたり、滑り台を下から逆登りさせたりしないでください。

# 保護用緩衝材 ー 転落による頭部損傷リスクの低減

## ■ 緩衝材の重要性:

転落による頭部損傷リスクを低減する最も重要な対策の一つは、遊具の下方および周囲に適切な保護用緩衝材（衝撃吸収材）を敷設することです。

## ■ 基準適合:

緩衝材は、安全基準 ASTM F1292 に従い、遊具の高さに適した十分な深さで敷設し、維持する必要があります。

## ■ 緩衝材の種類と敷設深さ:

粒状緩衝材 (例: ウッドチップ、ウッドマルチ、エンジニアードウッドファイバー/EWF、破碎・リサイクルゴムマルチ):  
遊具の高さが2.5m以下の場合 : 深さ23cm以上を敷設・維持してください。

遊具の高さが1.5m以下の場合 : 砂または豆砂利を深さ23cm以上敷設・維持してください。

### ※注記:

緩衝材は敷設当初30cmの深さで敷いても、時間の経過とともに約23cmに圧縮されます。

緩衝材は、固まり、流れ出たり、沈み込んだりすることがあります。

表面を定期的にかき均し（ならし）、必要に応じて補充を行い、深さを常に23cm以上に保つ必要があります。

遊具の高さが1.2m未満の場合でも、最低15cm以上の緩衝材を敷設してください。

(維持管理が十分であれば適切です。15cm未満では流出や圧縮が早まる可能性が高くなります)。

## ■ 設置場所の絶対禁止事項:

- × 家庭用遊具をコンクリート、アスファルト、その他の硬い地面の上に直接設置しないでください。  
    硬い地面への転落は重傷の危険が極めて高くなります。
- × 芝生や固い土は、摩耗や環境要因により衝撃吸収効果が著しく低下するため、保護用緩衝材としては使用できません。
- × カーペットや薄いマットは、保護用緩衝材として適していません。

## ■ 緩衝材が不要な遊具:

砂場、アクティビティウォール、プレイハウスなど、高所の遊び場がなく、地面と同じ高さで使用する遊具には、緩衝材は必要ありません。

## ■ 緩衝材エリアの管理:

掘り下げたり、造園用の縁石などで囲いを作るなどして、緩衝材が流れ出ないようにしてください。その際、排水が適切に行えるよう考慮してください。

粒状緩衝材は定期的にかき均し（ならし）、深さを点検し、補充などの維持管理を行ってください。

遊具の支柱に適正な深さの目印を付けておくと、沈下や補充の必要性がわかりやすくなります。

よく使われる場所は特に注意して均一にならし、深さを保つようにしてください。

## ■ 粒状緩衝材敷設の注意点:

コンクリートやアスファルトなどの硬い地面の上に直接、粒状緩衝材を敷設しないでください。

## ■ 粒状以外の緩衝材（ゴムタイル・現場施工材）:

粒状緩衝材以外にも、既製ゴムタイルや現場打ちゴム舗装材などの選択肢があります。

これらの材料の設置は、一般的に専門業者による施工が必要であり、DIY（日曜大工）での施工には適していません。購入前には、その材料の安全性能を必ず確認してください。

設置業者または製造業者に、その材料が安全基準 ASTM F1292（遊具使用エリアにおける衝撃緩和性能に関する規格）に基づいて試験され、適合していることを証明する文書があるか問い合わせてください。その文書には、その緩衝材が想定される頭部損傷から保護できる具体的な最大落下高さが明記されている必要があります。

この最大落下高さは、お持ちの遊具の「指定された遊び場」（立つ、座る、登ることを目的とした高所）からその下の緩衝材表面までの垂直距離（最大転落高さ）以上でなければなりません。

## ■ 緩衝材の状態確認:

保護用緩衝材は、摩耗や損傷がないか、こまめに点検してください。

# 保護用緩衝材 — 転落による頭部損傷リスクの低減

## ■設置（緩衝材エリアの範囲）

保護用緩衝材は、適切な範囲に敷設・管理することが極めて重要です。（図に参照）

### 敷設範囲の基本：

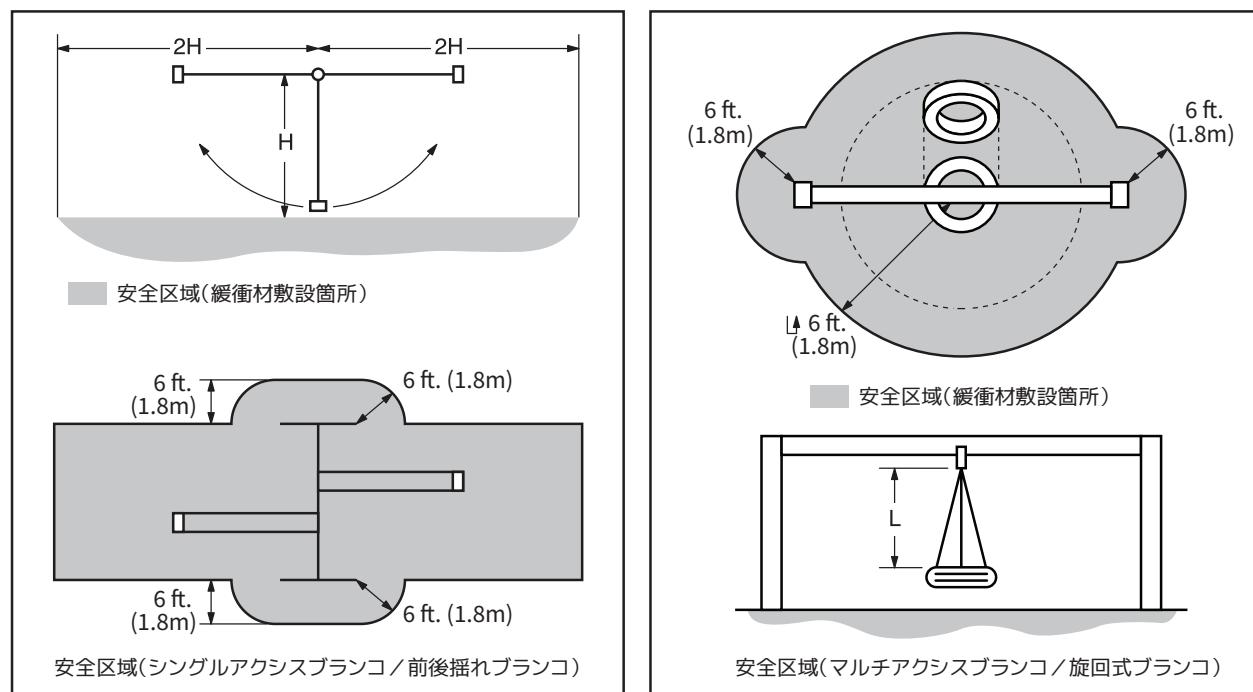
遊具の周囲全方向に、少なくとも 2m 以上の範囲に緩衝材を敷設してください。

### 前後揺れするブランコの場合：

ブランコを吊っている上部支持バーの高さの 2 倍に相当する距離を、ブランコの前後方向に緩衝材を敷設してください。

### タイヤ型ブランコの場合：

ブランコを吊っているチェーンまたはロープの長さを半径とする円を描き、その円の外側全方向に、さらに 1.83m を加えた範囲全体に緩衝材を敷設してください。



# メンテナンス

当社のプレイシステムは、お子様の安全を最優先に考え、高品質の材料を使用して設計・製造されています。他のあらゆる屋外用子供遊具と同様、本製品も経年による風化や摩耗が生じます。

可能な限り安全に、長くお楽しみいただくためには、所有者による適切なメンテナンスが非常に重要です。

## ■シーズン開始前の点検

### 金具類：

金属パーツにサビがないか確認してください。サビが見つかった場合は、やすりがけを行い、安全基準「16 CFR 1303」に適合した無鉛塗料を塗り直してください。

すべての金具類を点検し、しっかりと締め付けてください。ただし、木製部分の金具は締めすぎないよう注意してください。木材が割れたり砕けたりする原因になります。

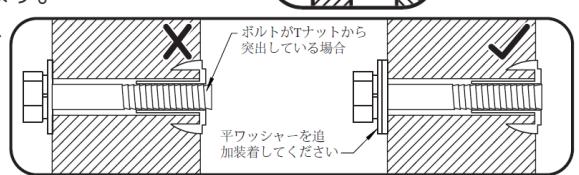
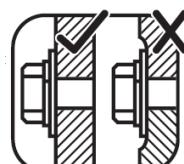
鋭利な部分や、飛び出したネジ山がないか確認してください。必要であれば、ワッシャーを追加して対応してください。

### 緩衝材：

異物が混入していないか点検してください。

圧縮を防ぎ適切な深さを維持するために、表面をかき均し（ならし）、粒状緩衝材の深さを確認してください。必要に応じて補充または交換を行ってください。

警告事項と安全な遊び方を繰り返しお子様に説明し、理解させ、守らせてください。どの年齢のお子様に対しても、大人が直接監視することが必要です。



# メンテナンス

## ■シーズン開始前の点検

### グラウンドステイク(アンカー):

緩み、破損、劣化がないか点検してください。

使用中は、遊具本体が常に地面にしっかりと固定されている状態を維持しなければなりません。

必要に応じて締め直すか、交換してください。

### スイングハンガー(ブランコ吊り金具):

ボルトが正しく取り付けられ、確実に締まっているか確認してください。

クイッククリップは完全に閉じていること、ネジ式クリップは確実に締め込まれていることを確認してください。

キーキーと音がする場合は、軸受け部分にオイルまたはWD-40<sup>®</sup>を注油してください。

### スイング、ロープ、遊具部品:

寒冷期に取り外していた部品は、再度取り付けてください。

ブランコの座面、ロープ、チェーン、付属品を含むすべての可動部分について、擦り切れ、摩耗、サビ、その他の劣化がないか入念に点検してください。必要に応じて交換してください。

ロープがピンと張った状態で両端がしっかりと固定されており、輪になって絡まる危険がない状態であることを確認してください。

### 木材部品:

すべての木材部品に劣化、構造的な破損、深いひび割れがないか点検してください。

ひび割れが見つかった場合はやすりで磨いて滑らかにし、劣化が著しい木材部品は交換してください。

木材の特性として、表面の浅い割れや木目に沿った小さな亀裂は自然な現象です。

製品寿命を延ばし、性能を最高の状態に保つためには、年1回、撥水剤または水性塗料を塗布するメンテナンスが重要です。

## ■シーズン中の点検(月2回)

### 金具類:

金具の締め付け具合を点検してください。金具は緩んでいないことが重要ですが、木材を破碎しない程度に留めてください。締めすぎは木材のひび割れの原因となります。

新たに鋭利な部分や飛び出したネジ山が発生していないか確認してください。必要であれば、ワッシャーを追加してください。

### 緩衝材:

圧縮を防ぎ適切な深さを維持するために、表面をかき均し(ならし)、粒状緩衝材の深さを確認してください。必要に応じて補充を行ってください。

## ■シーズン中の点検(月1回)

### スイングハンガー(ブランコ吊り金具):

ハンガーが確実に固定され、正しい方向を向いているか確認してください。

フックは自由に回転し、支持ビームに対して垂直になっている必要があります。

キーキーと音がする場合は、軸受け部分にオイルまたはWD-40<sup>®</sup>を注油してください。

### スイングと遊具部品:

ブランコの座面、すべてのロープ、チェーン、付属品について、擦り切れ、摩耗、過度の腐食(サビ)、破損がないか点検してください。

構造的な破損や著しい劣化がある部品は、直ちに交換してください。

## ■シーズン終了時の点検・保管

### スイングと遊具部品:

製品を長くご使用いただくために、外気温が0°Cを下回る時期には、ブランコなどの可動部品を取り外し、屋内で保管してください。

氷点下の気温ではプラスチック部品が脆くなり、破損の恐れがあります。

### 緩衝材:

圧縮を防ぎ適切な深さを維持するために、表面をかき均し(ならし)、粒状緩衝材の深さを確認してください。必要に応じて補充を行い、シーズン終了時の状態を整えてください。

# 組立・工具使用上の注意事項

安全原則: 全てのメンテナンス及び組立作業は、責任ある大人の直接監督下で行ってください。

製品外観について: 実際の製品の色、デザイン、装飾は、写真と異なる場合があります。

## ■部品確認方法

各組立ステップで必要な部品は、該当ページの右下部分に記載されています。

遊具の破損や組立ミスによる怪我を防ぐため、各ステップの作業開始前に、必要な部品を正しく識別・準備したことを必ず確認してください。

## ■必要工具

水準器 差し金(スコヤ) くぎ抜き付き金づち 電動ドリル ラチェットハンドル 保護メガネ 作業用手袋 巻尺

※作業中は子どもを作業場に近づけないでください。

作業環境の整理整頓:

作業エリアは、つまづきや転倒の原因となる障害物や散らかったものを常に排除し、安全を確保する。

製品を長くご使用いただくために、外気温が 0°C を下回る時期には、プランコなどの可動部品を取り外し、屋内で保管してください。氷点下の気温ではプラスチック部品が脆くなり、破損の恐れがあります。

電動工具使用時に避けるべき行為:

回転工具を使用中は、手袋、ゆったりした衣服、装身具(指輪、ネックレス等)を着用しないでください。

長い髪は結ぶか保護帽を着用し、機械の可動部に巻き込まれるのを防ぐ。

安全な使用方法と工具の限界・危険性に関する訓練を受けていない工具は、絶対に使用しないでください。

誤作動防止のため、プラグを差し込む前にスイッチが OFF になっていることを確認する。また、プラグを差した状態で指をスイッチに触れたまま歩き回らないでください。

作動中の工具を放置しないでください。工具は、電源を切り、完全に停止し、プラグを抜くまで放置してはいけません。

使用中に指にビリッとする感覚(感電の恐れ)を感じた場合は、直ちに使用を中止し、修理に出してください。これは工具の故障を示す警告です。

電源コードを持って工具を運搬しないでください。

工具が作動している間は、削りカスや切り屑を手で払いのけないでください。

作業中の人に驚かせたり、不用意に触れたりしないでください。驚かせると重大な事故につながります。

## ■突出部(でっぱり)対策

組立完了後、手のひらで表面全体を撫で、突起がないか確認してください。

ネジの先端が出ている場合 :

ボルトを一旦緩める

平ワッシャー(付属品)を追加して再締結

※解決しない場合はボルトを切断(切断面をやすり研磨)してください。

## ■最終安全確認

組立完了時に必ずチェックしてください :

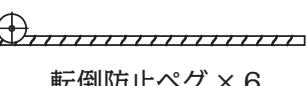
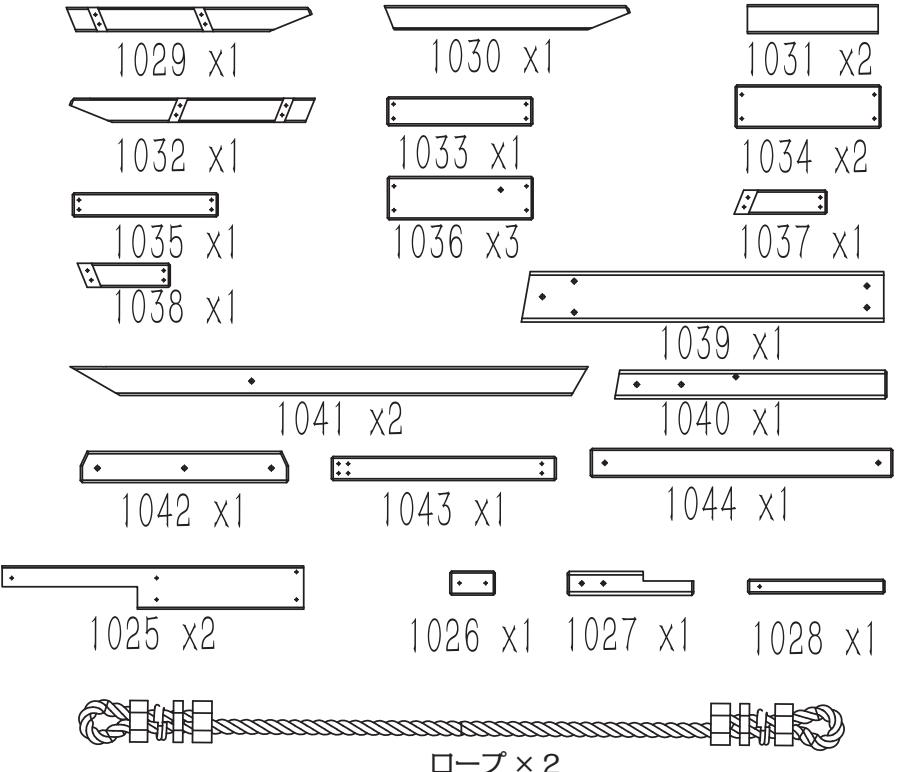
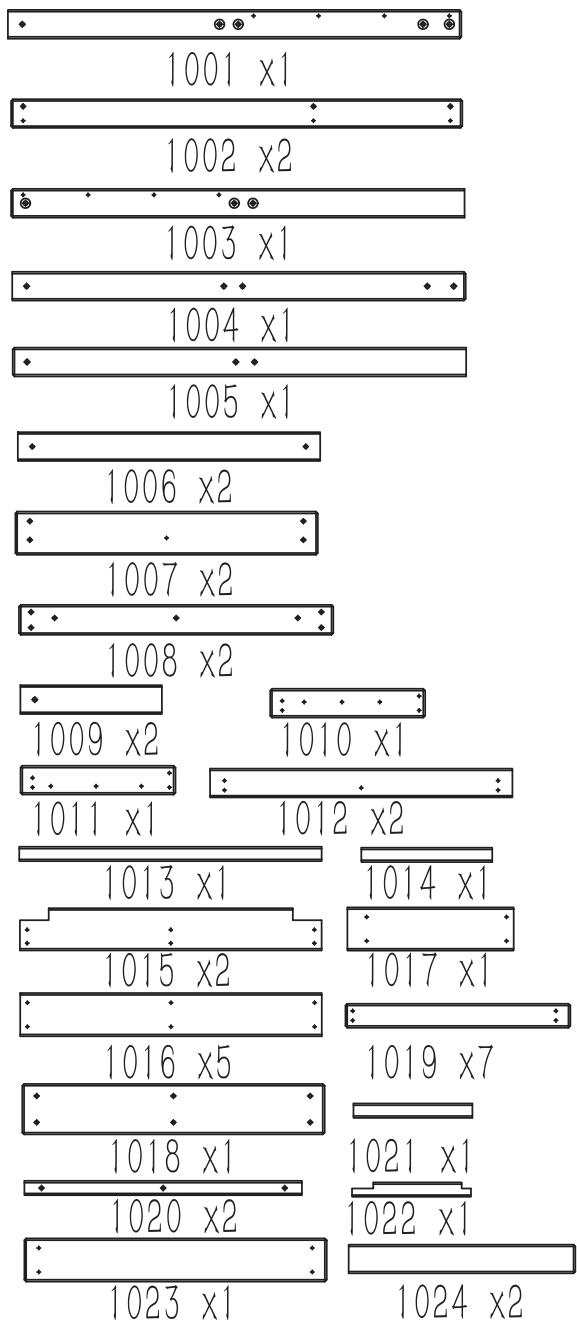
全てのボルトにワッシャー使用

工具・余剰部品の撤去

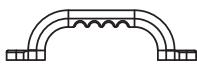
子どもに遊具使用開始の許可

## 部品明細

段ボールの中には下記の部品が入っています。部品に番号がつけられているので、開封してから、部品類の数をご確認したうえ、組立作業を行ってください。  
部品が欠けている場合、こちらまでご連絡ください。



おもちゃの望遠鏡 × 1



ハンドル × 4



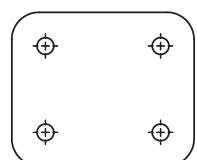
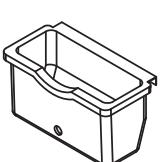
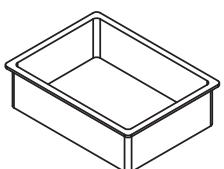
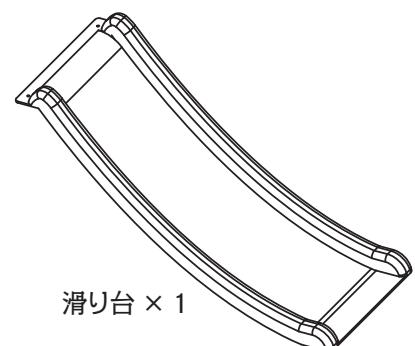
ボルト式フランコハンガー × 2



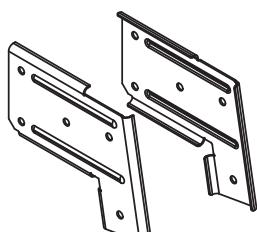
ネジ付き連結リング × 2



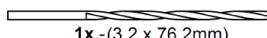
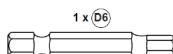
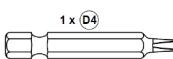
フランコハンガーカバー × 2



補強プレート × 2



梁用補強ブラケット × 2

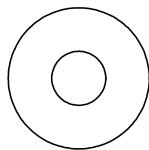


## 部品明細

段ボールの中には下記の部品が入っています。部品に番号がつけられているので、開封してから、部品類の数をご確認したうえ、組立作業を行ってください。  
部品が欠けている場合、こちらまでご連絡ください。

**3 x XFW1 - 1/4"**

6.4mm



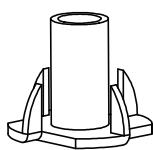
**3 x XLW1 - 1/4"**

6.4mm



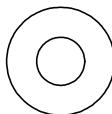
**3 x XTN1 - 1/4"**

6.4mm



**2 x XFW0 - 3/16"**

4.8mm



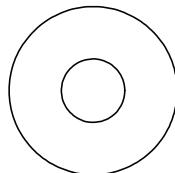
**10 x XLN2 - 5/16"**

7.9mm



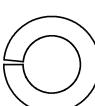
**69 x XFW2 - 5/16"**

7.9mm



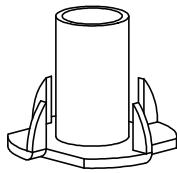
**40 x XLW2 - 5/16"**

7.9mm



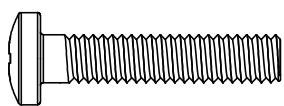
**43 x XTN2 - 5/16"**

7.9mm



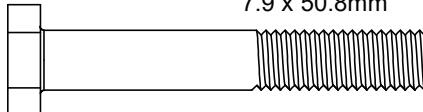
**3 x XPB2 - 1/4 x 1-1/4"**

6.4 x 31.8mm



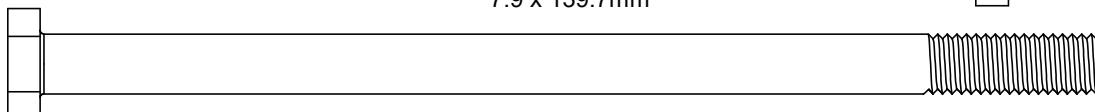
**14 x XG8 - 5/16 x 2"**

7.9 x 50.8mm



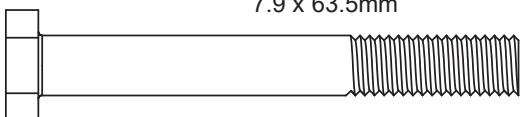
**1 x XG7 - 5/16 x 5-1/2"**

7.9 x 139.7mm



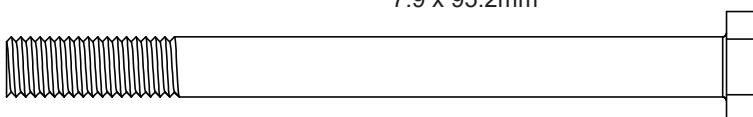
**2 x XG9 - 5/16 x 2-1/2"**

7.9 x 63.5mm



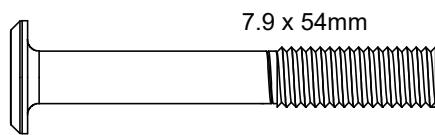
**15 x XG21 - 5/16 x 3-3/4"**

7.9 x 95.2mm



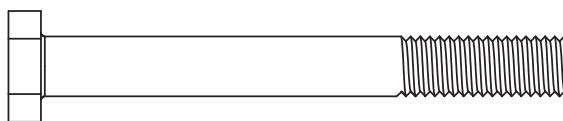
**12 x XWB9 - 5/16 x 2-1/8"**

7.9 x 54mm



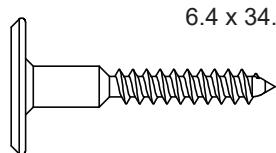
**9 x XG36 - 5/16 x 2-3/4"**

7.9 x 69.9mm



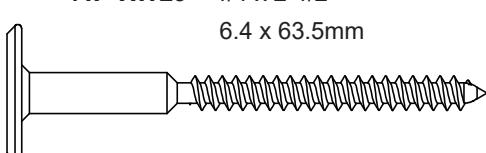
**8 x XWL3 - 1/4 x 1-3/8"**

6.4 x 34.9mm



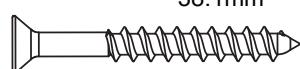
**4 x XWL5 - 1/4 x 2-1/2"**

6.4 x 63.5mm



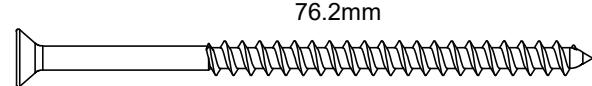
**45 x XS2 - #8 x 1-1/2"**

38.1mm



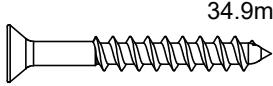
**8 x XS4 - #8 x 3"**

76.2mm



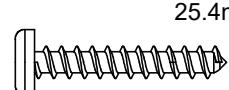
**56 x XS20 - #8 x 1-3/8"**

34.9mm



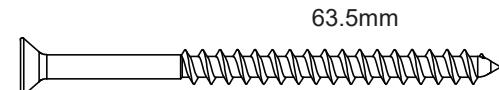
**39 x XS10 - #8x 1"**

25.4mm



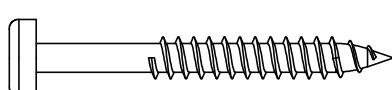
**18 x XS3 - #8 x 2-1/2"**

63.5mm



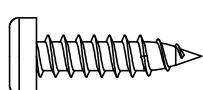
**22 x XS7 - #12 x 2"**

50.8mm



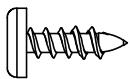
**6 x XS6 - #12 x 1"**

25.4mm



**4 x XS37 - #7 x 5/8"**

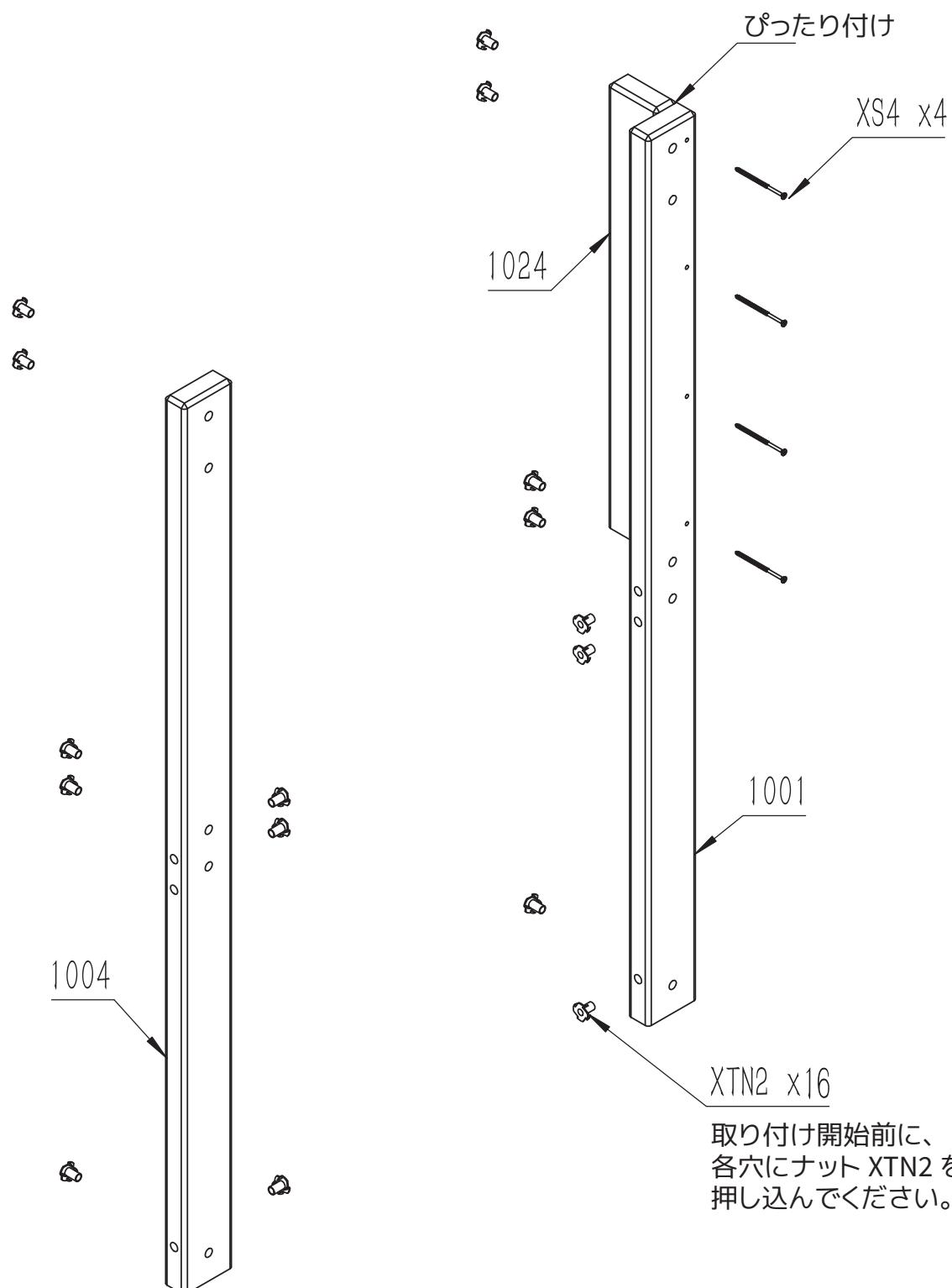
15.9mm



# 組み立て方

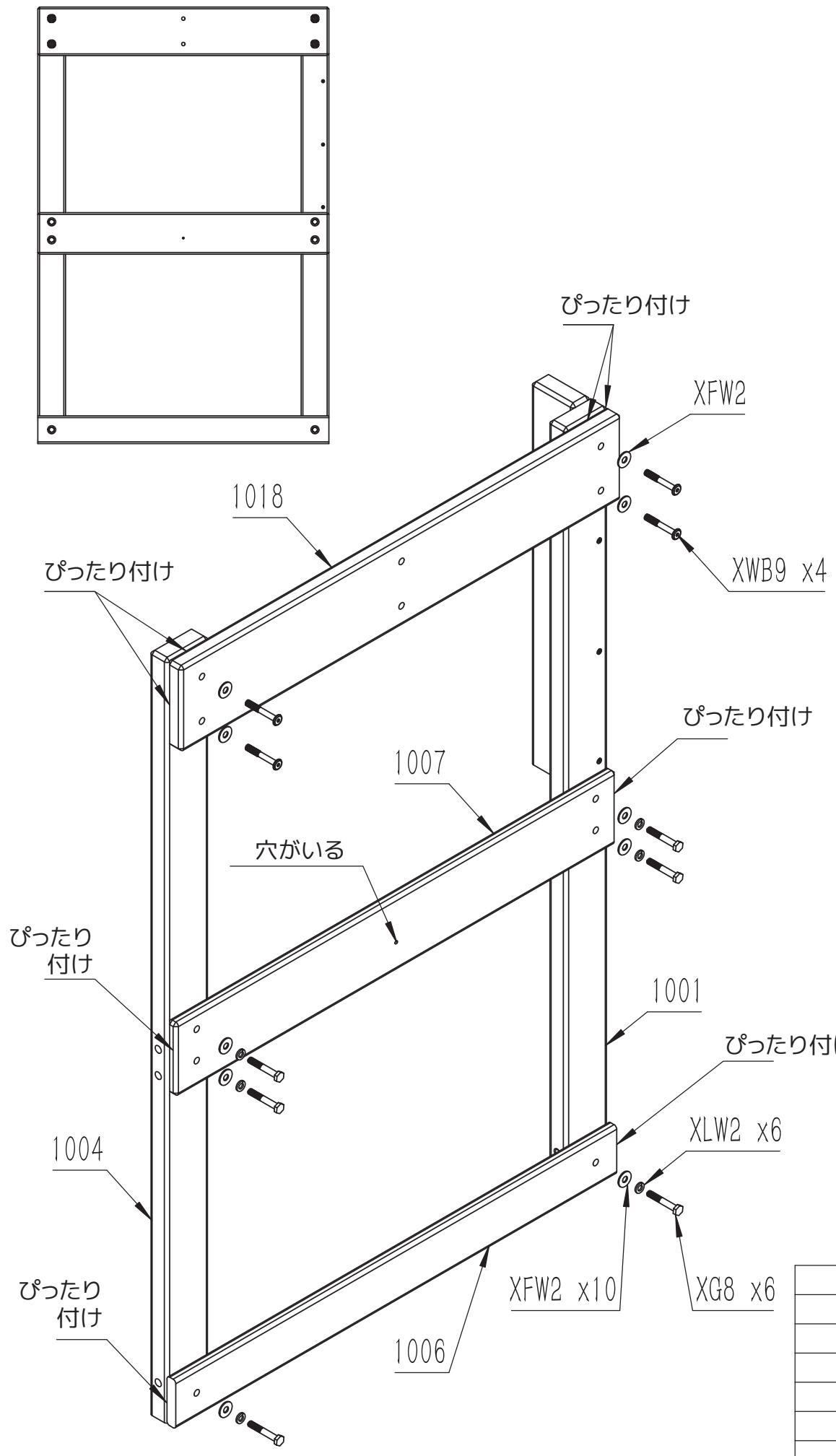
●組み立て、分解は必ず大人の方が行い、お子様が部品を触らないように注意してください。

●二人以上で組み立てることをお勧めします。

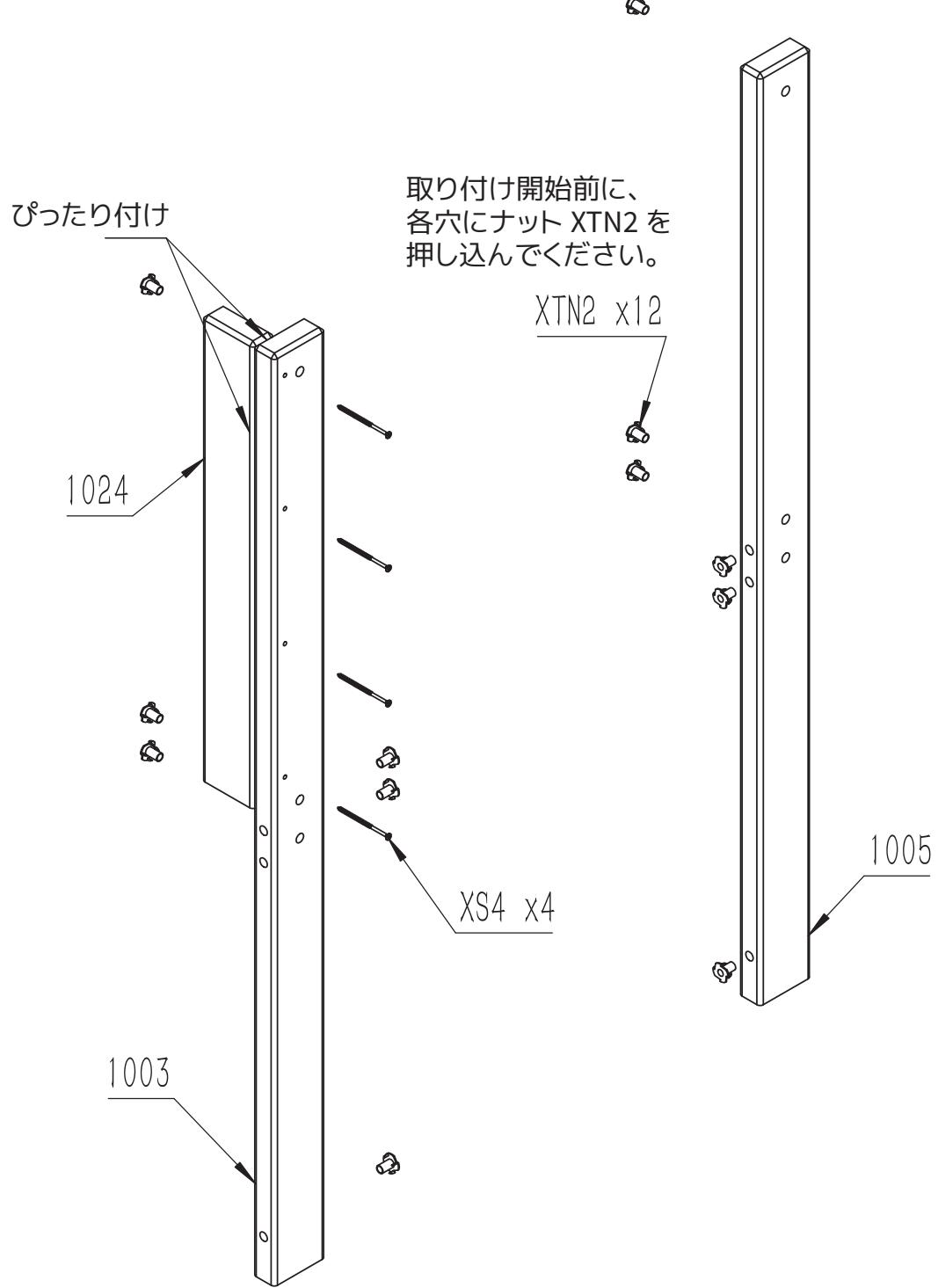


取り付け開始前に、各穴にナット XTN2 を押し込んでください。

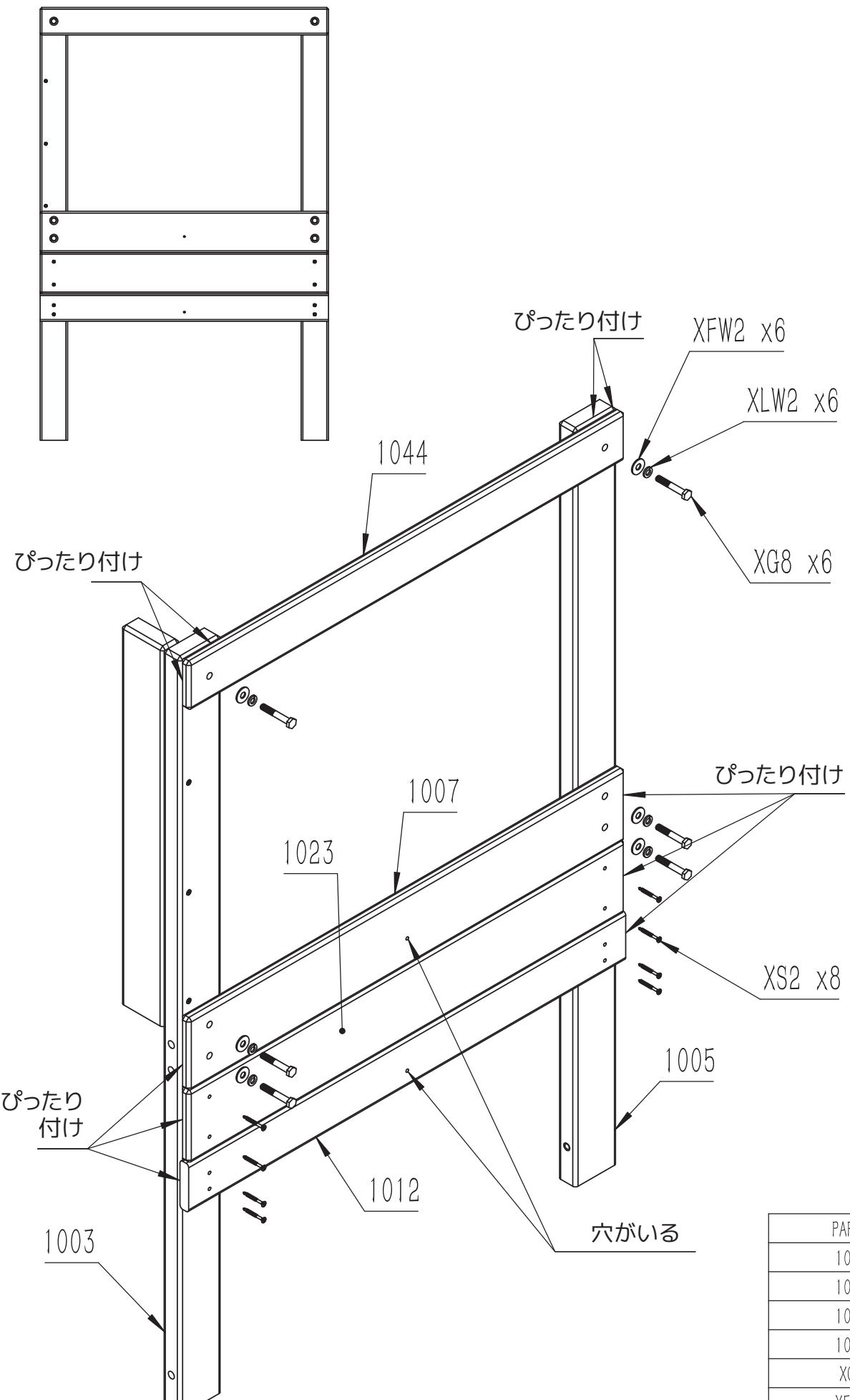
PARTS	QTY
1001	1
1004	1
1024	1
XS4	4
XTN2	16



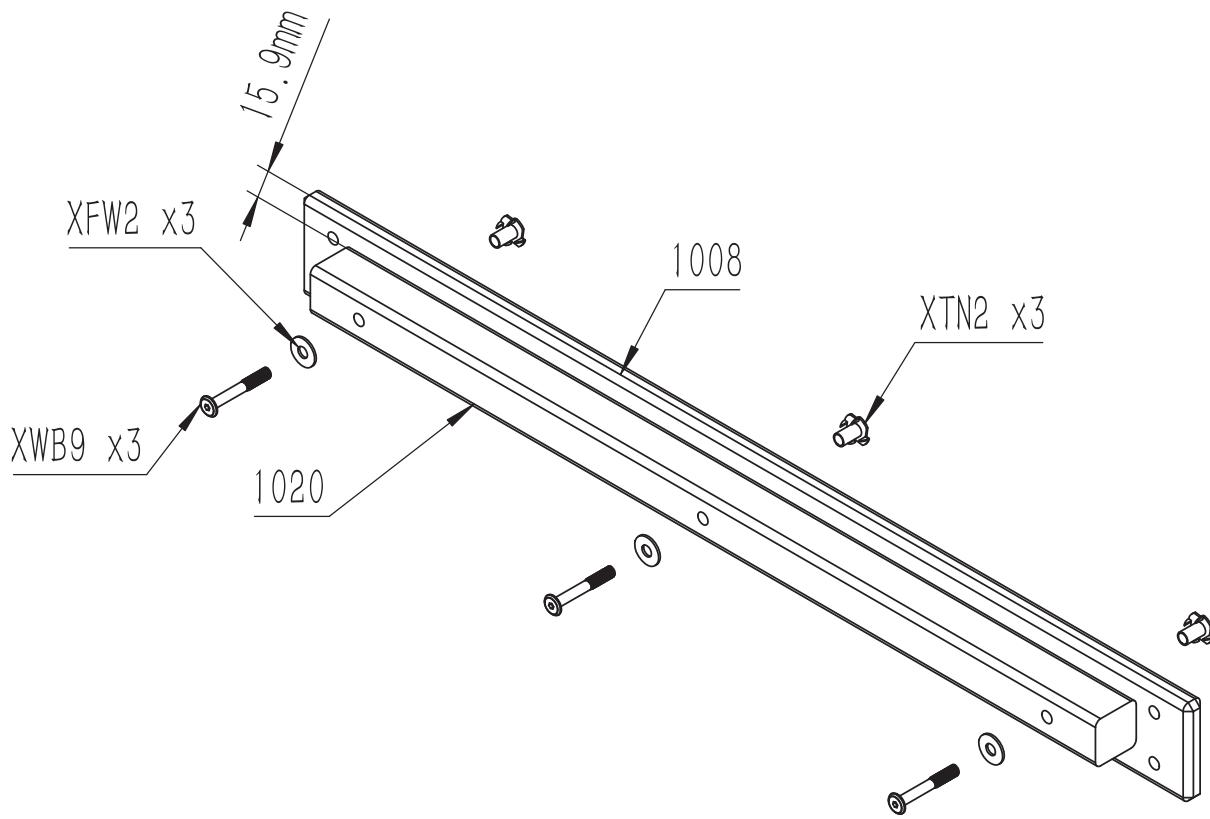
PARTS	QTY
1006	1
1007	1
1018	1
XWB9	4
XG8	6
XLW2	6
XFW2	10



PARTS	QTY
1003	1
1005	1
1024	1
XS4	4
XTN2	12

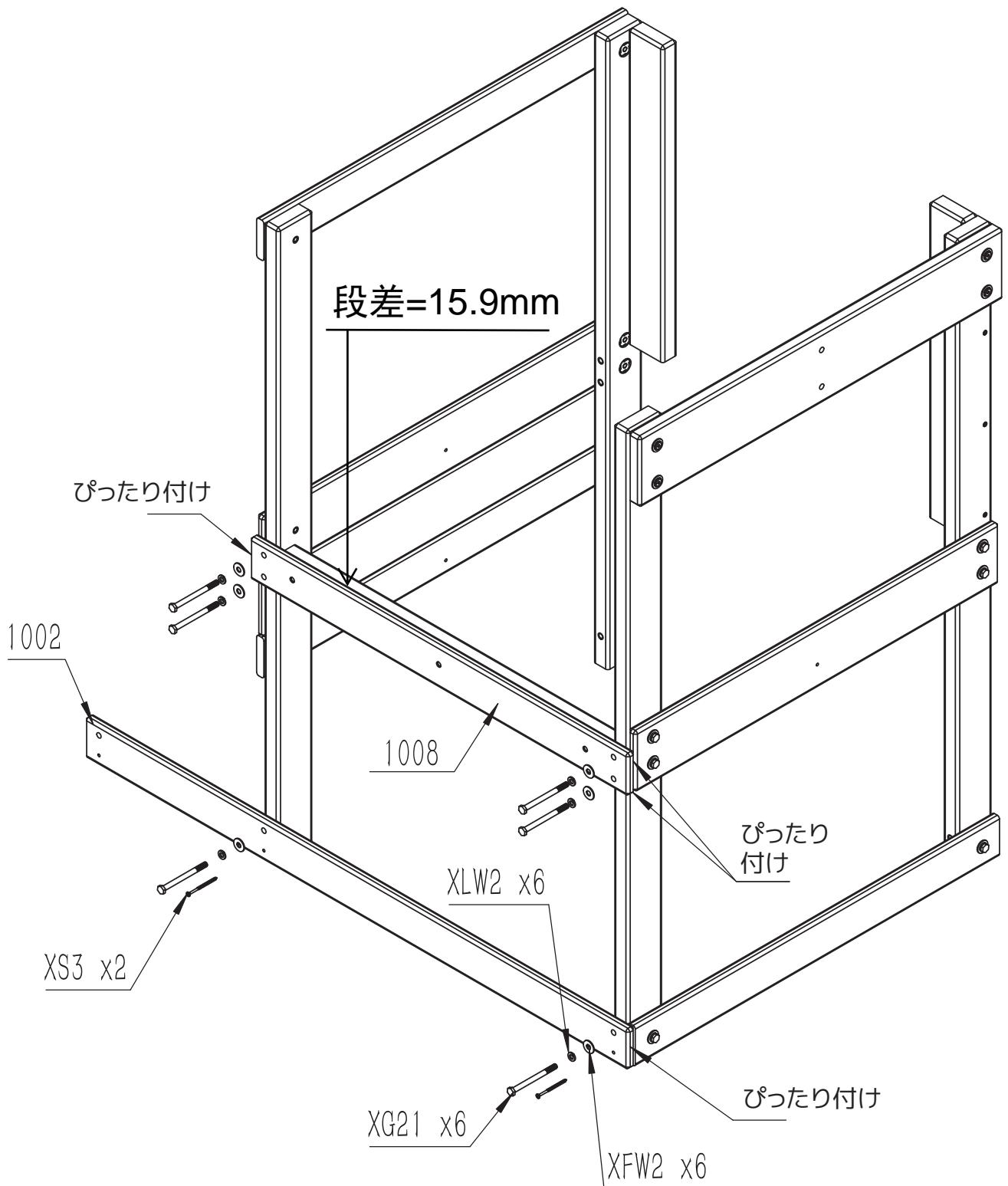


PARTS	QTY
1007	1
1012	1
1023	1
1044	1
XG8	6
XFW2	6
XLW2	6
XS2	8

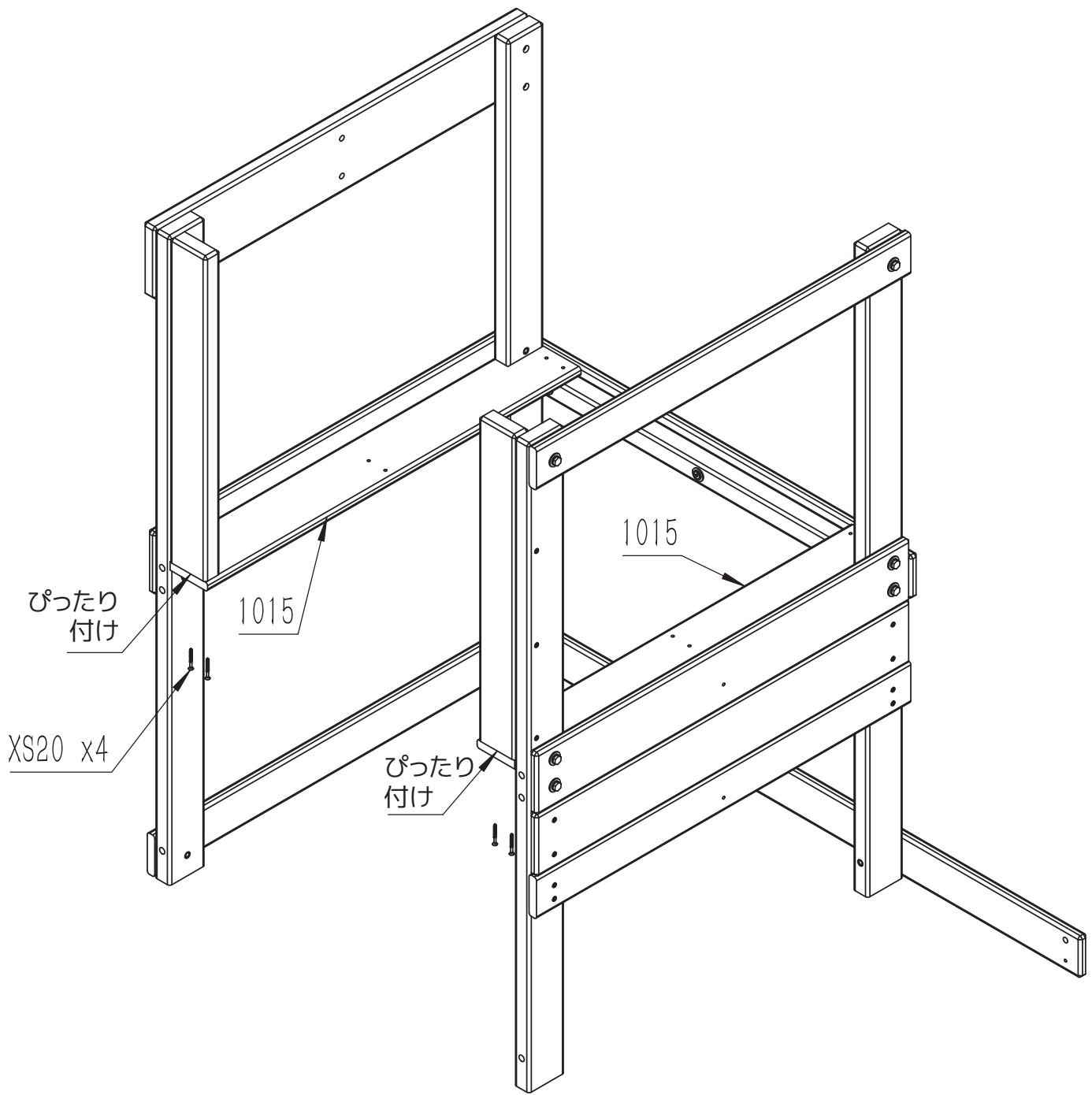


2 セットを作ります。

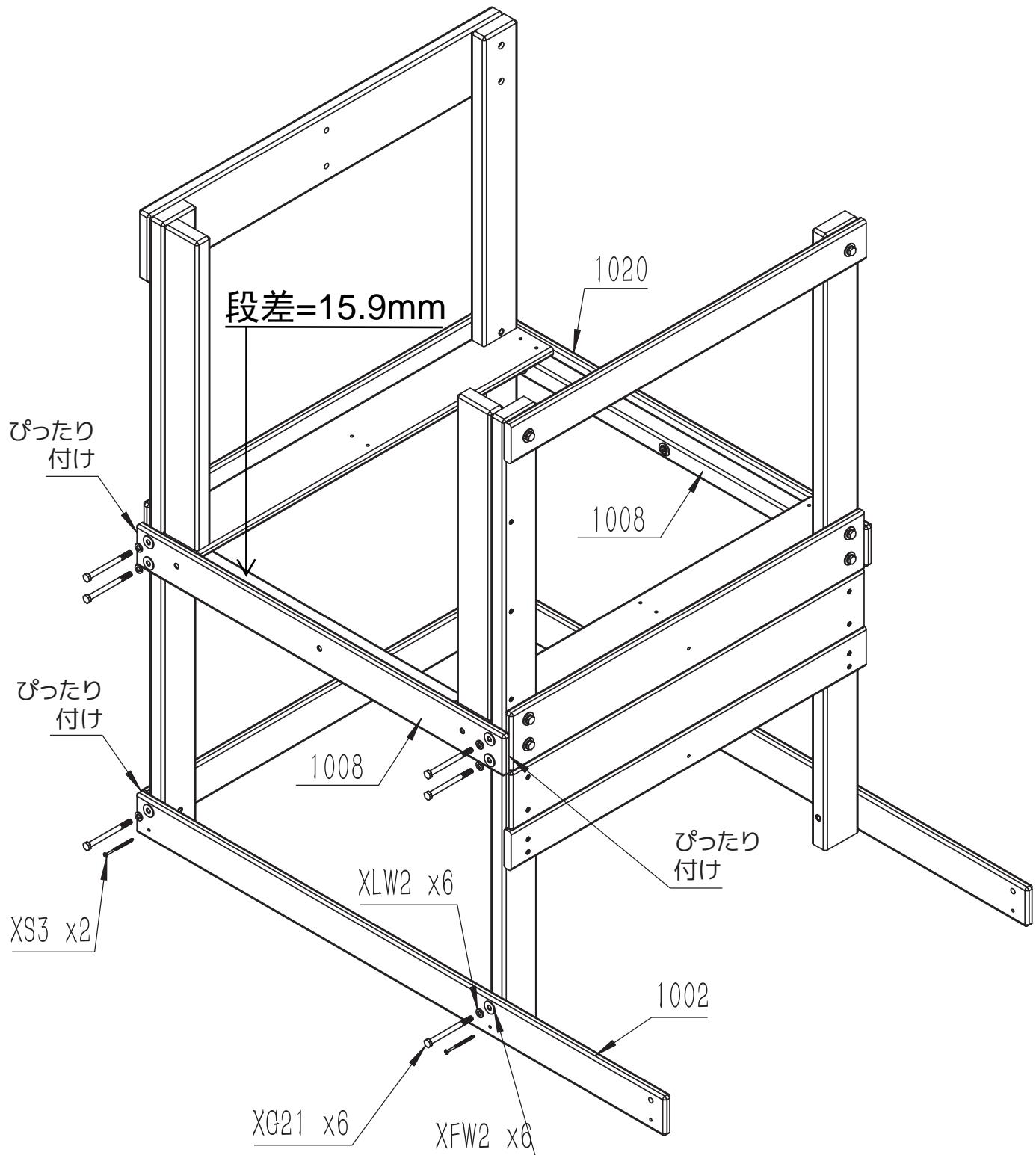
PARTS	QTY
1008	2
1020	2
XWB9	6
XFW2	6
XTN2	6



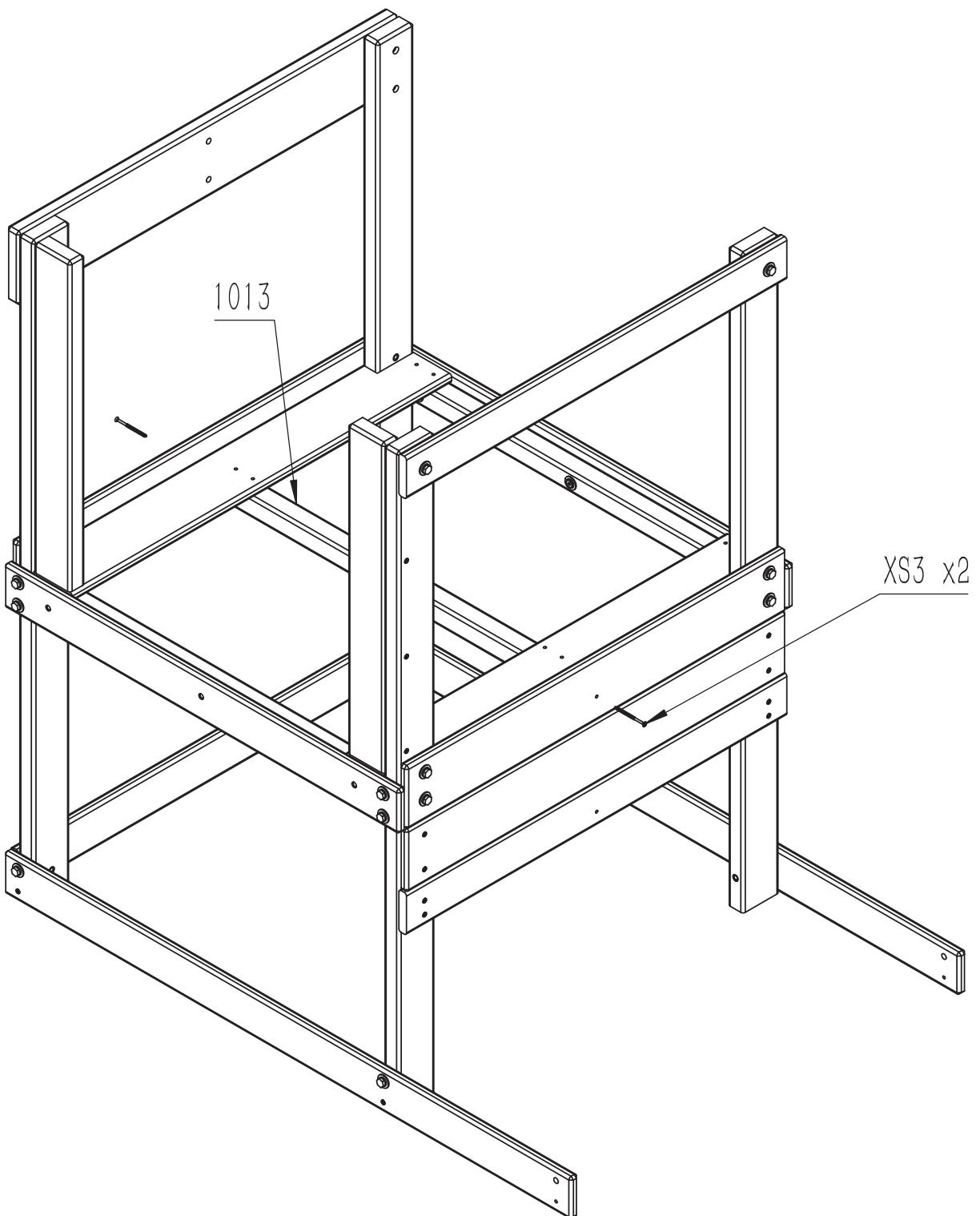
PARTS	QTY
1002	1
XG21	6
XLW2	6
XFW2	6
XS3	2



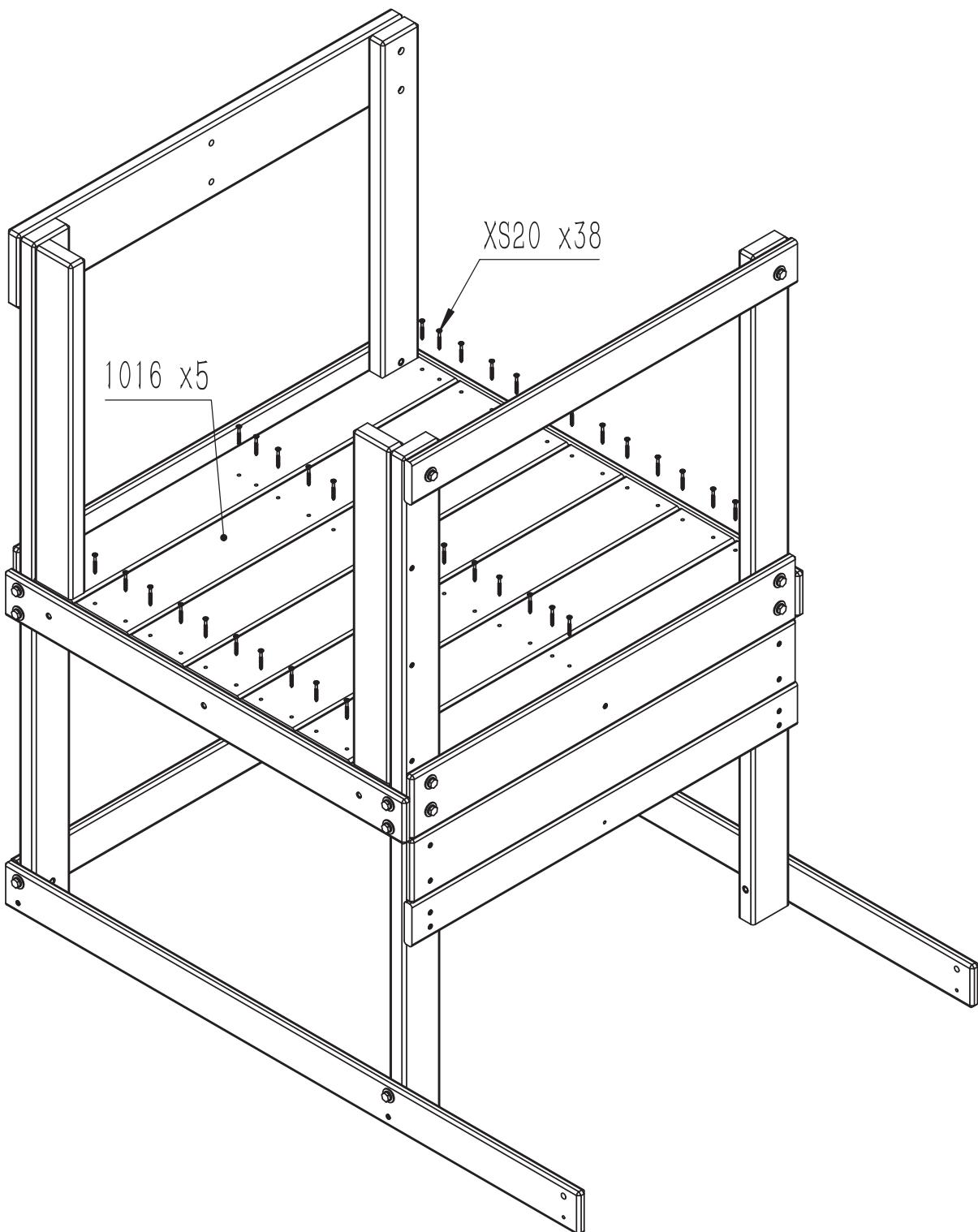
PARTS	QTY
1015	2
XS20	4



PARTS	QTY
1002	1
XG21	6
XLW2	6
XFW2	6
XS3	2



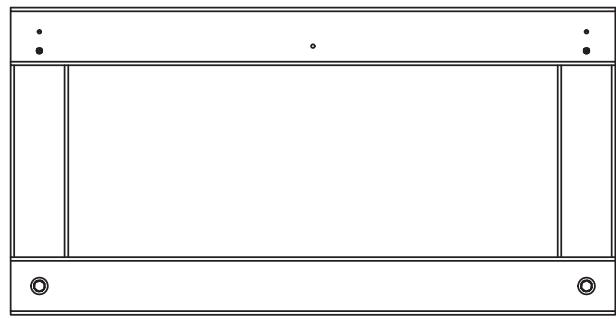
PARTS	QTY
1013	1
XS3	2



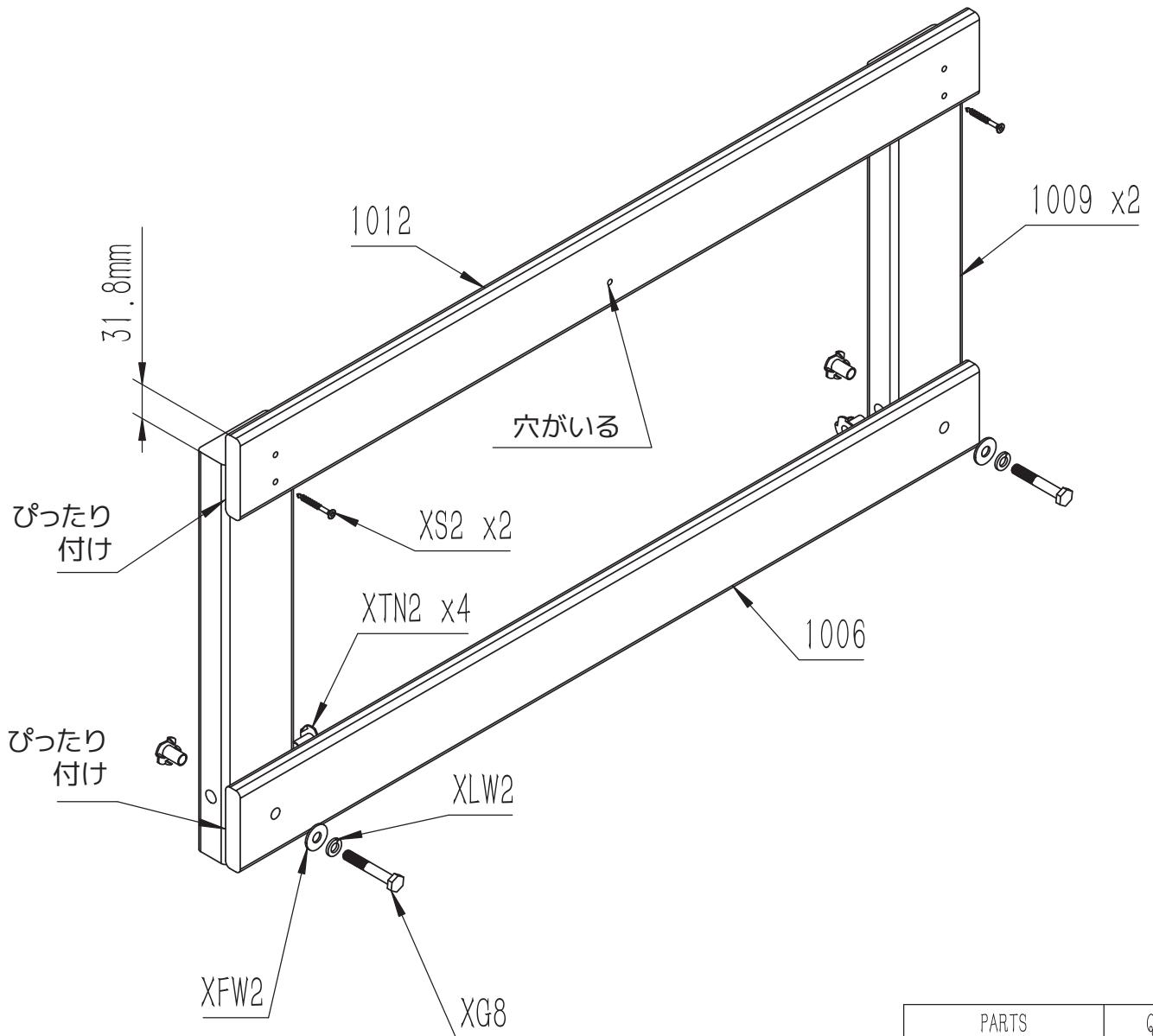
PARTS	QTY
1016	5
XS20	38



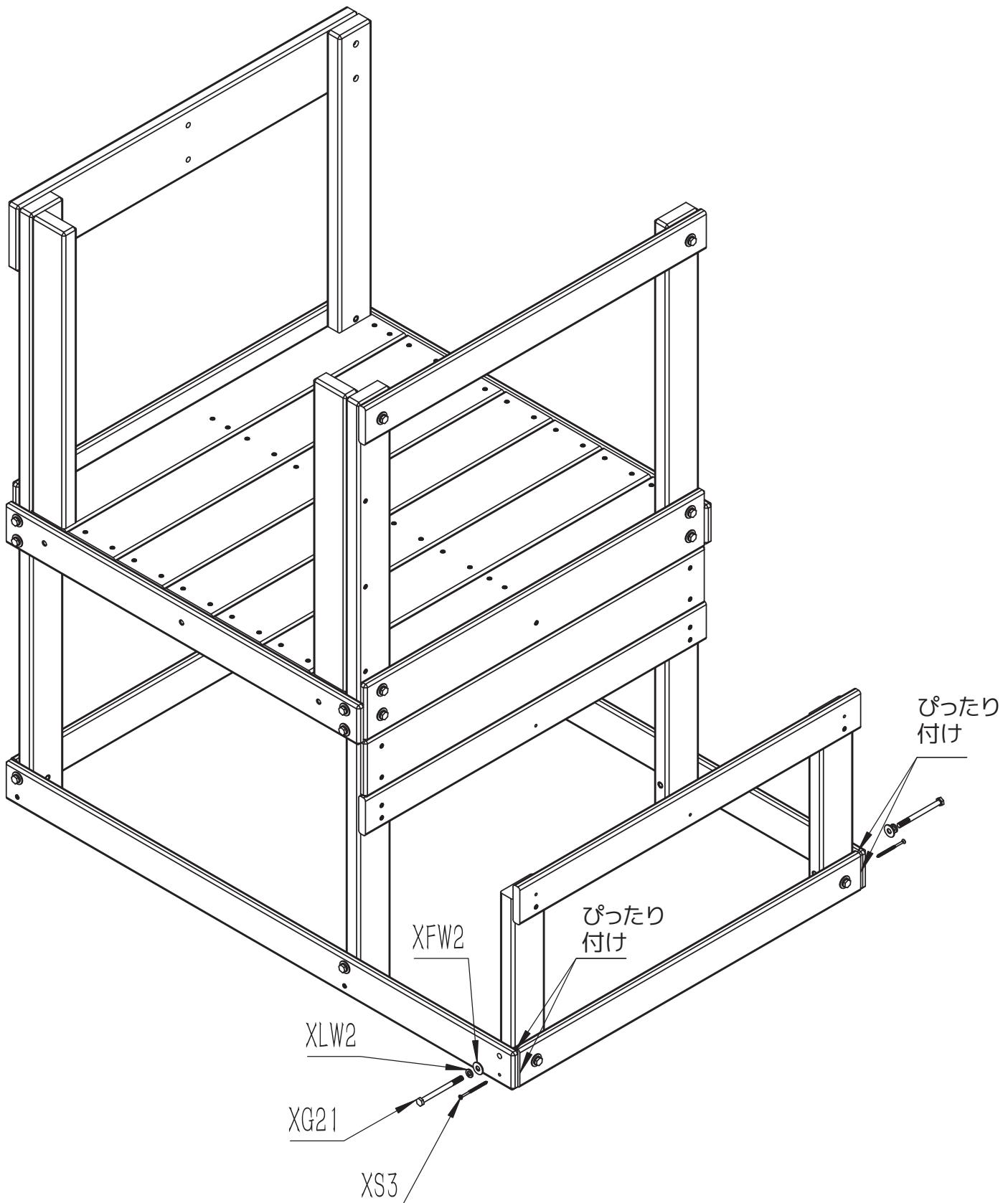
[ 側面図 ]



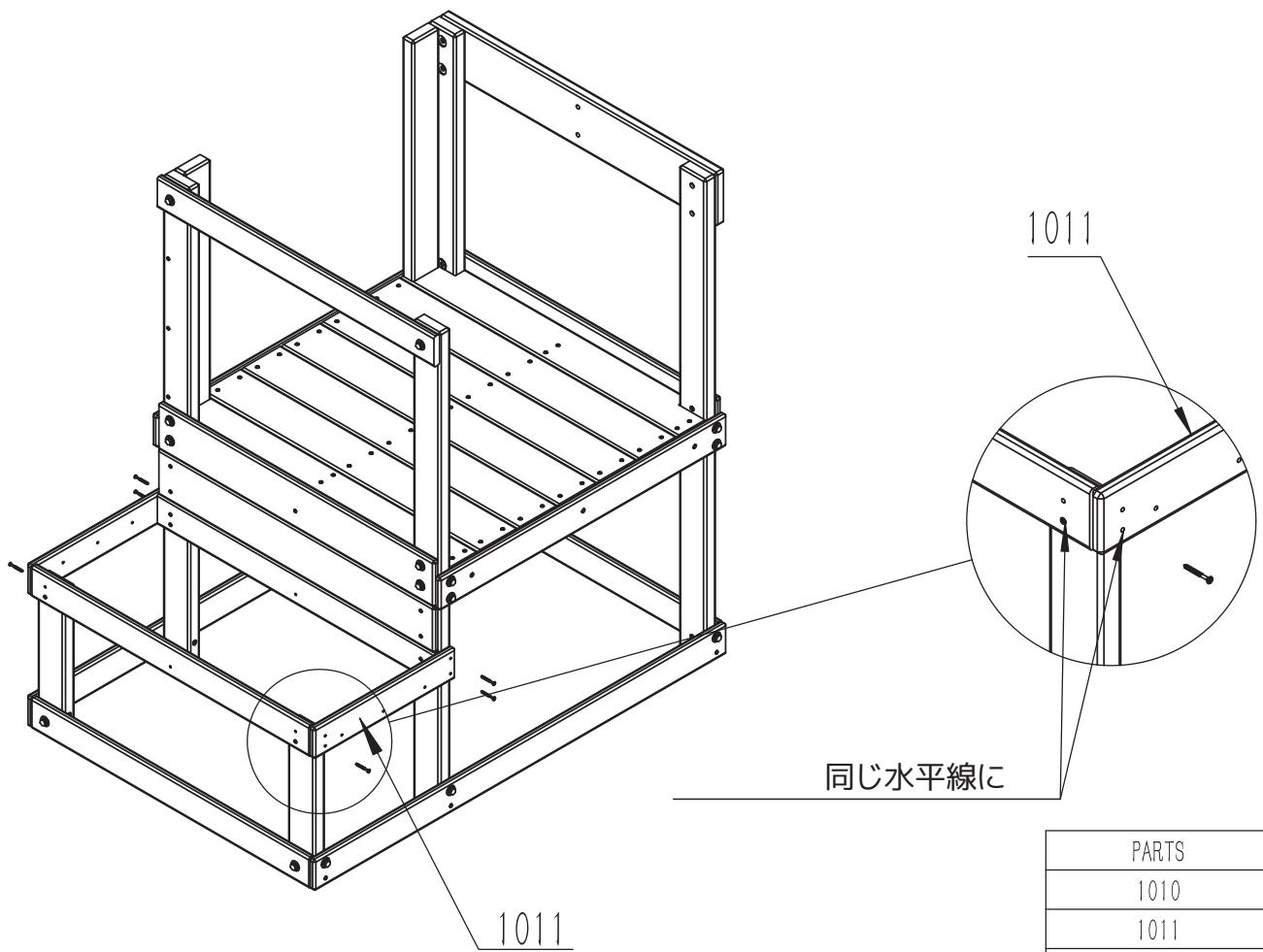
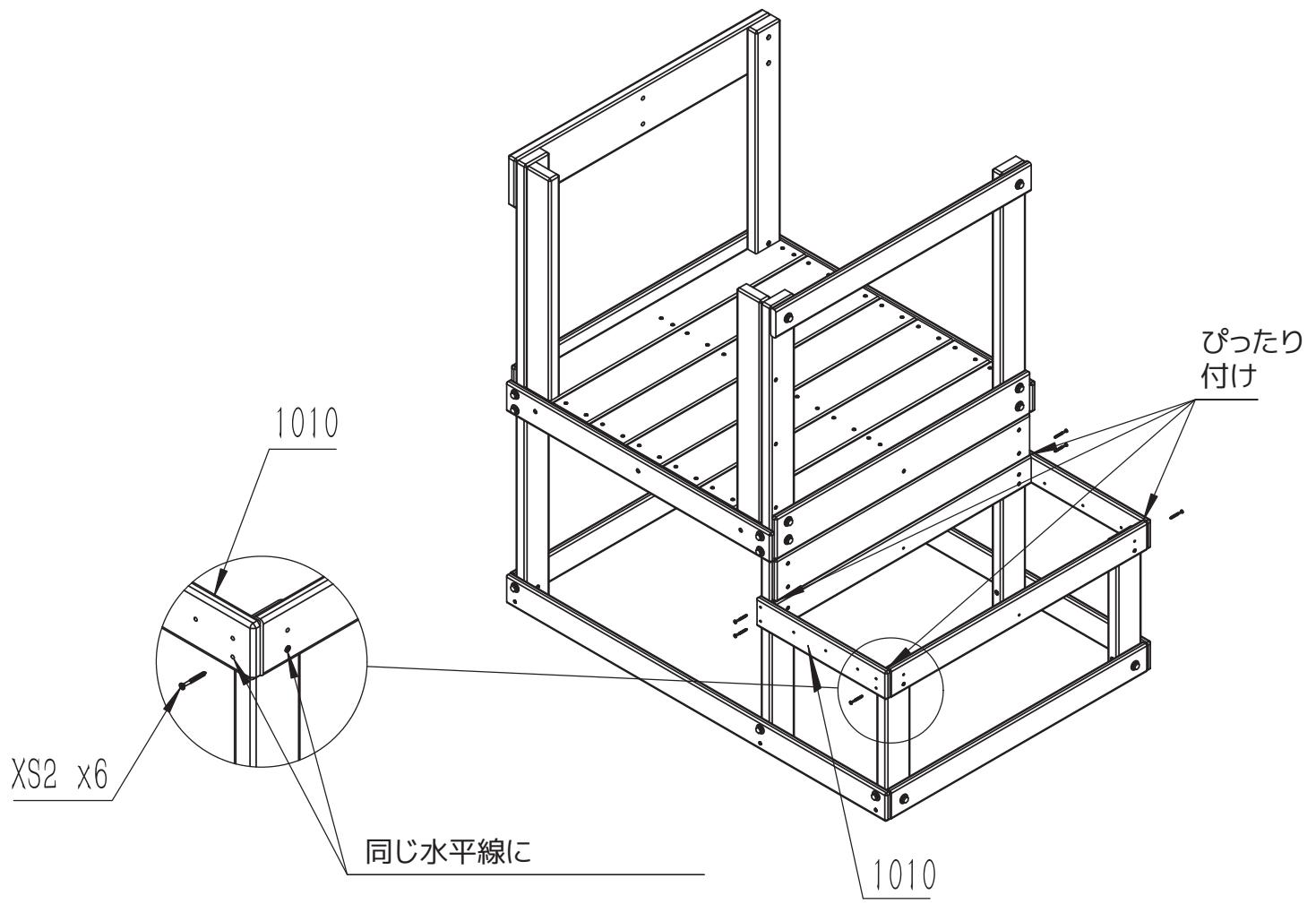
[ 正面図 ]



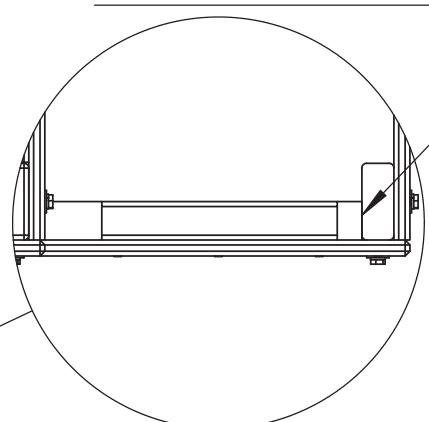
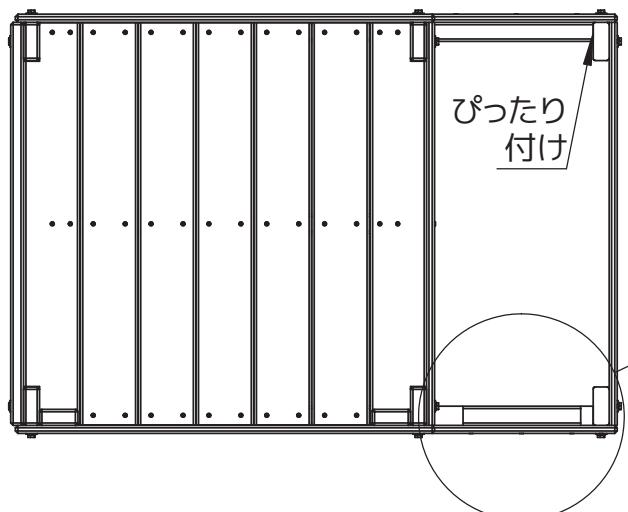
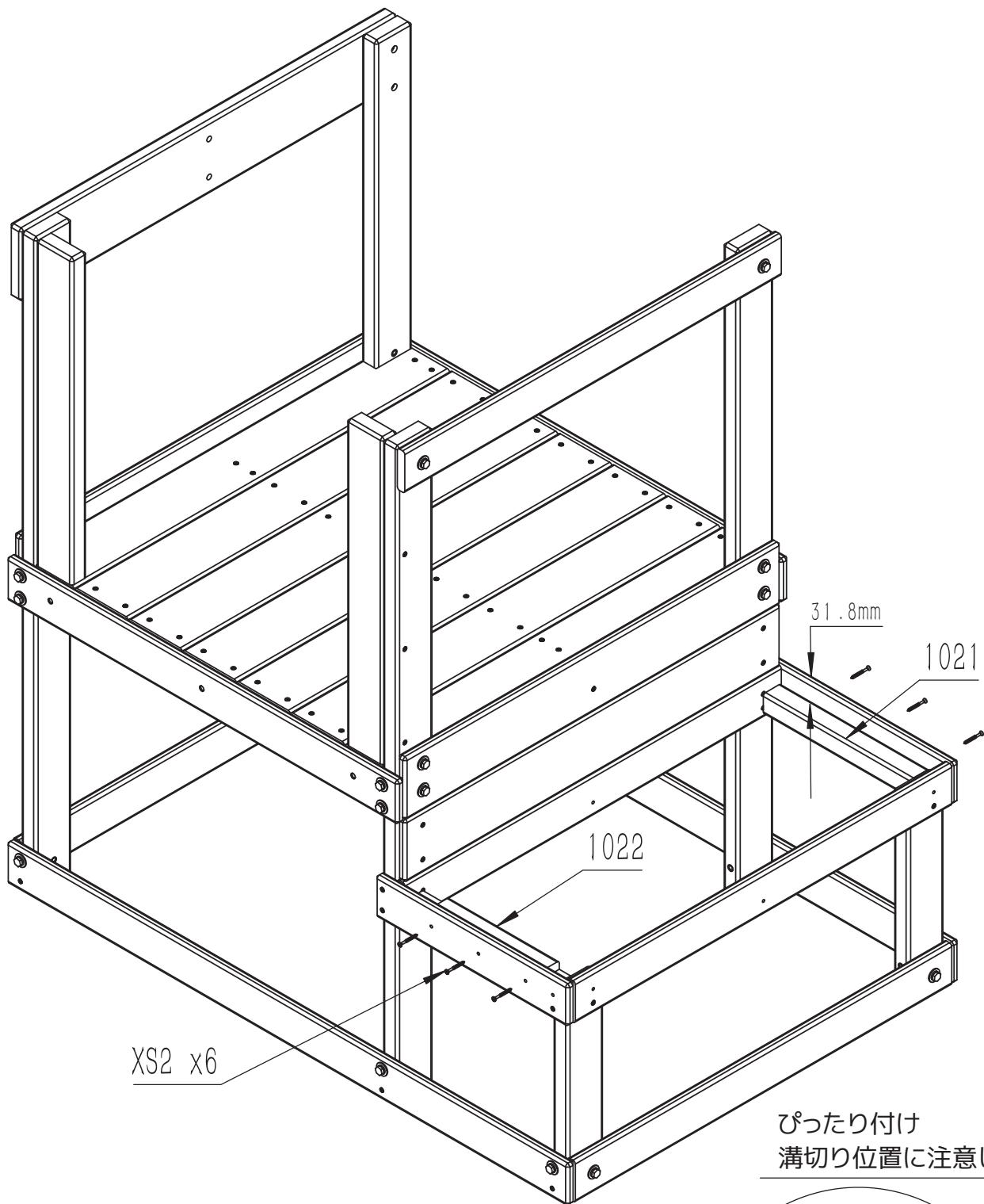
PARTS	QTY
1006	1
1009	2
1012	1
XG8	2
XLW2	2
XFW2	2
XTN2	4
XS2	2



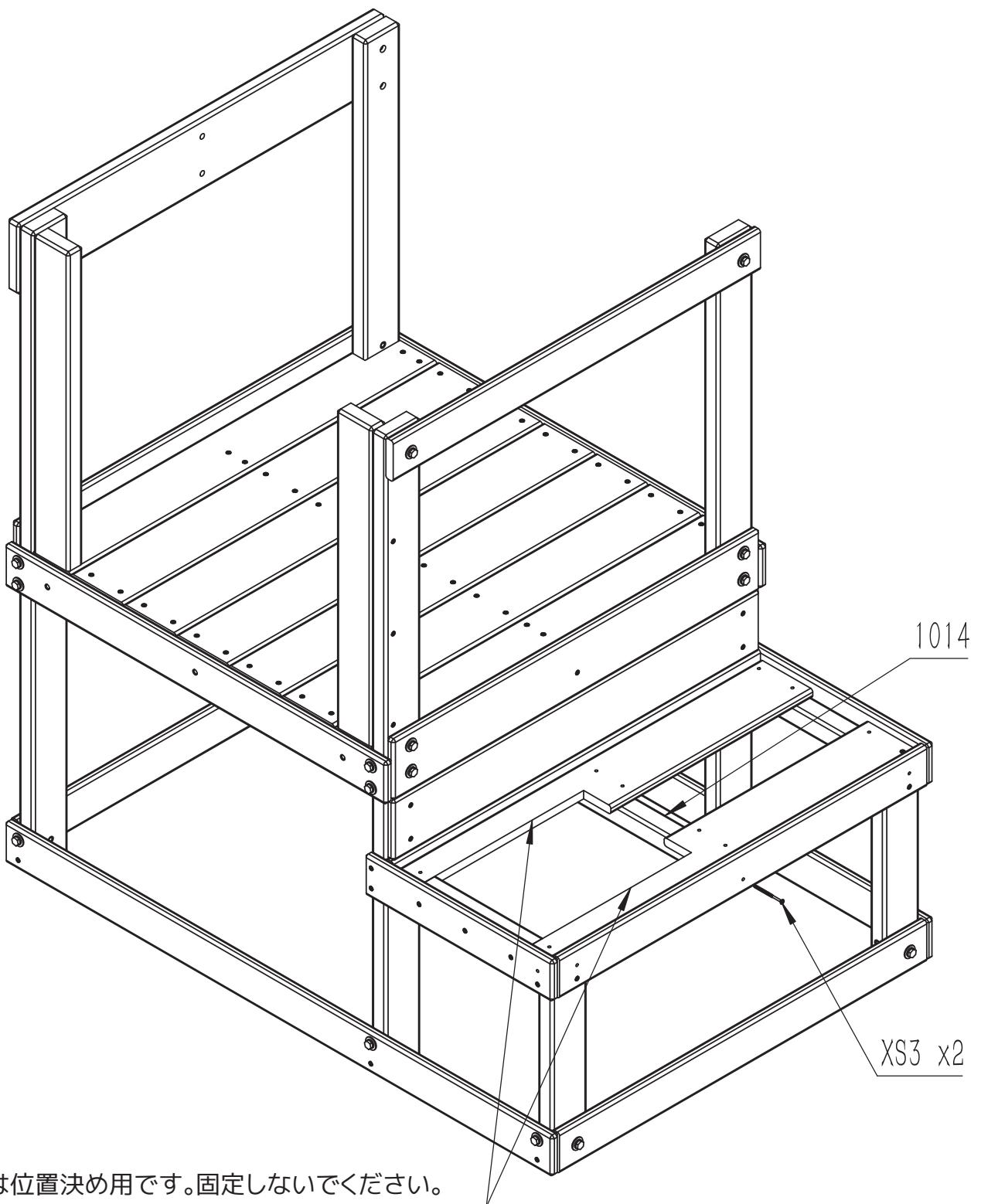
PARTS	QTY
XG21	2
XLW2	2
XFW2	2
XS3	2



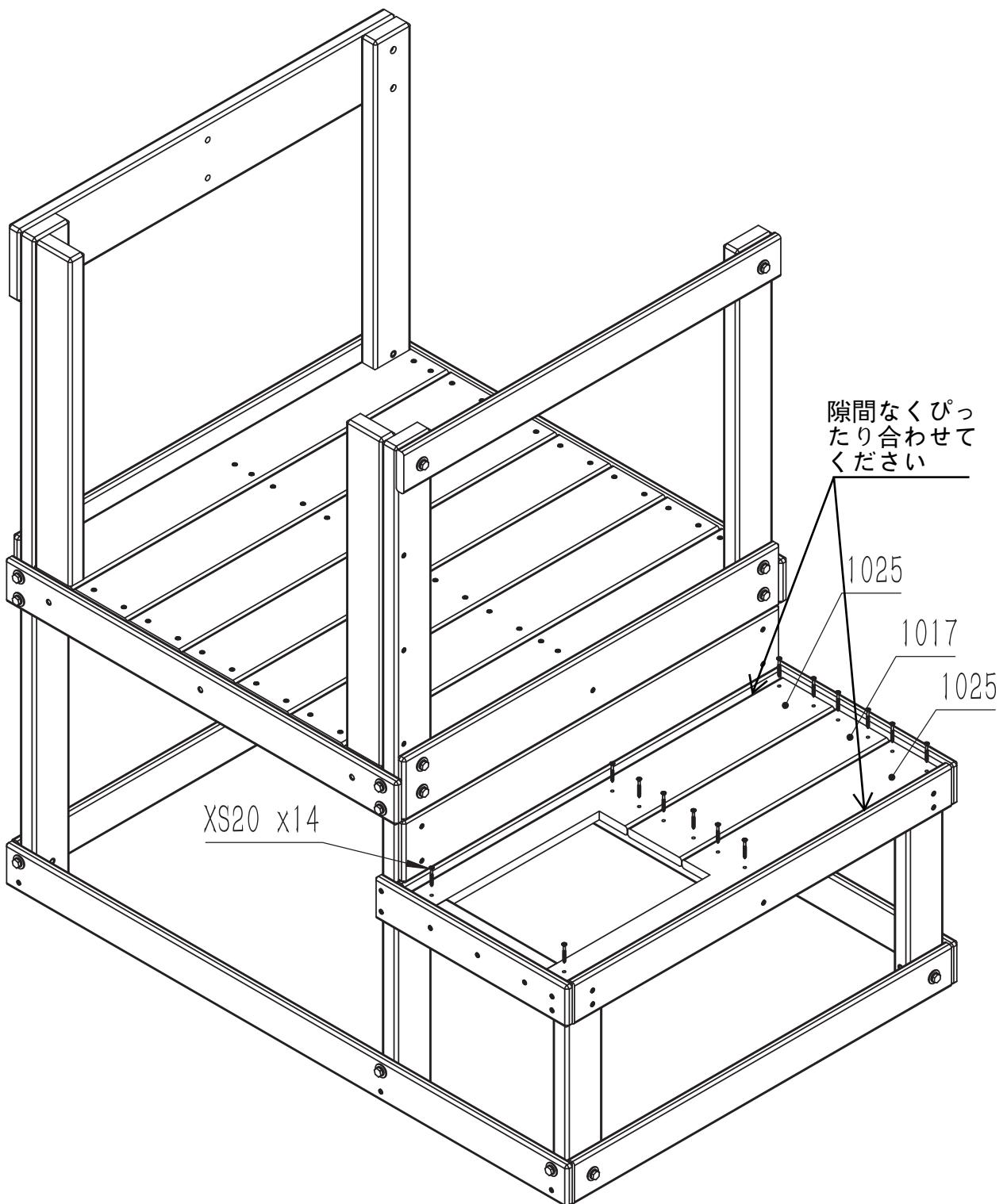
PARTS	QTY
1010	1
1011	1
XS2	6



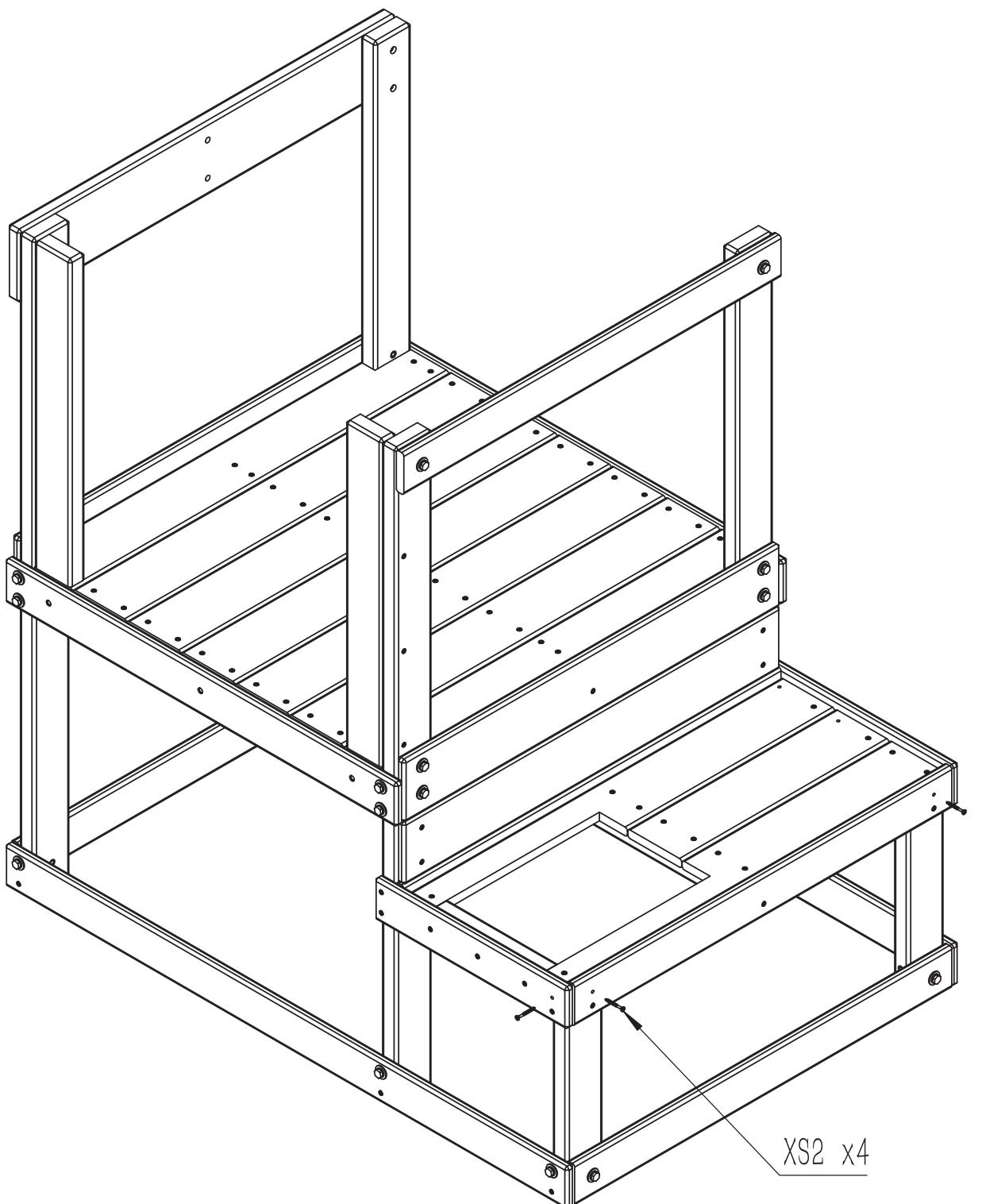
PARTS	QTY
1021	1
1022	1
XS2	6



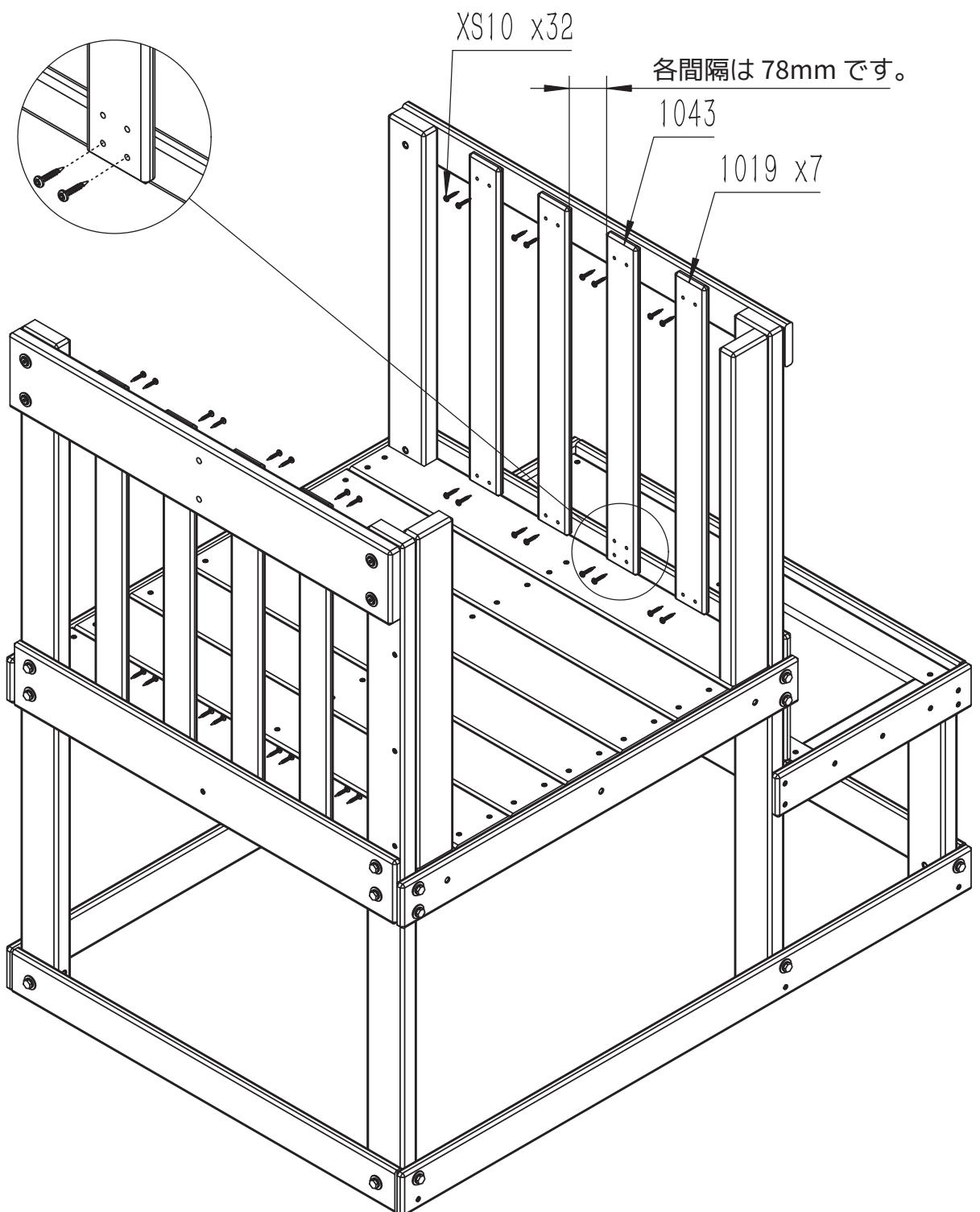
PARTS	QTY
1014	1
XS3	2



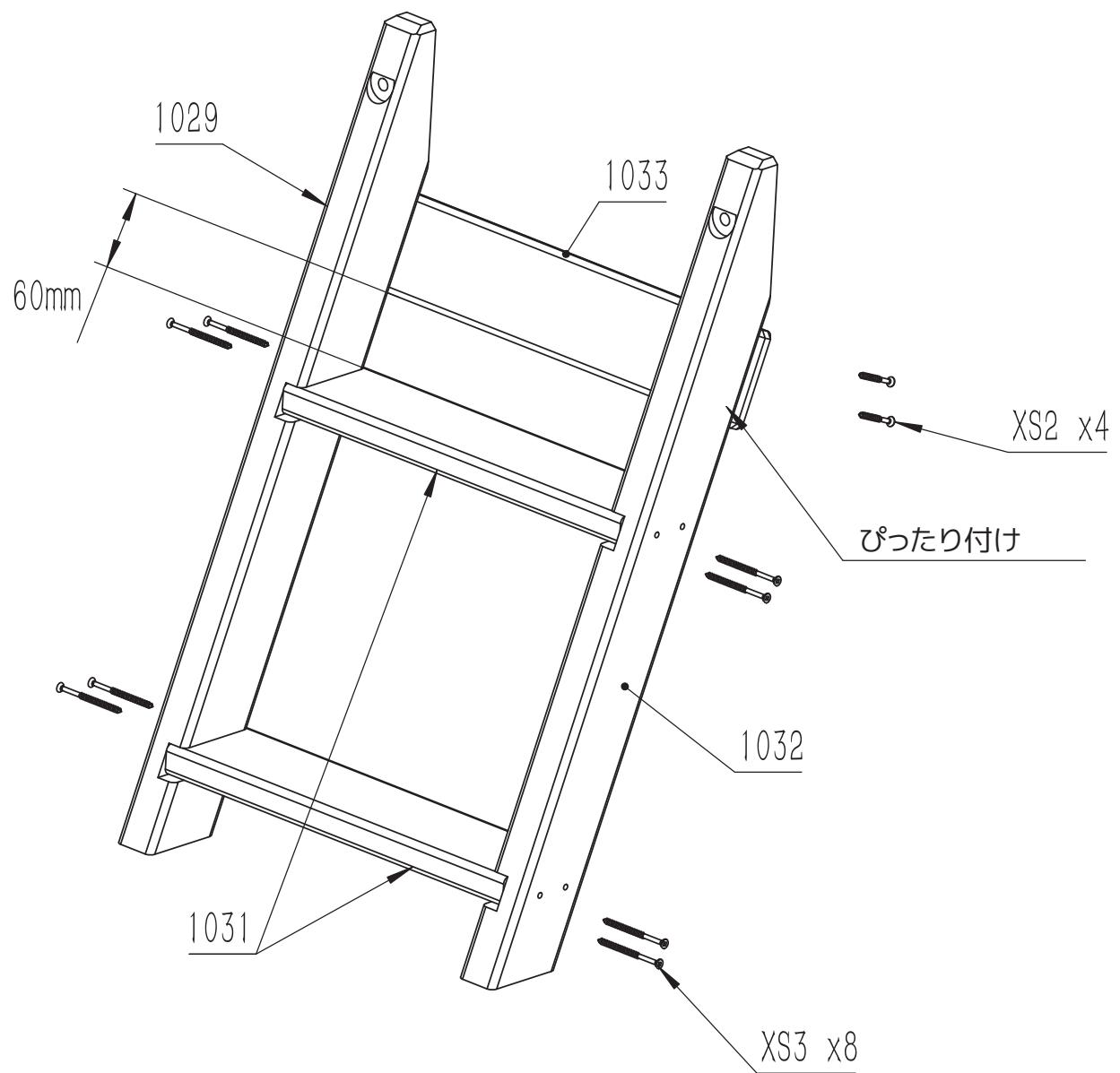
PARTS	QTY
1017	1
1025	2
XS20	14



PARTS	QTY
XS2	4

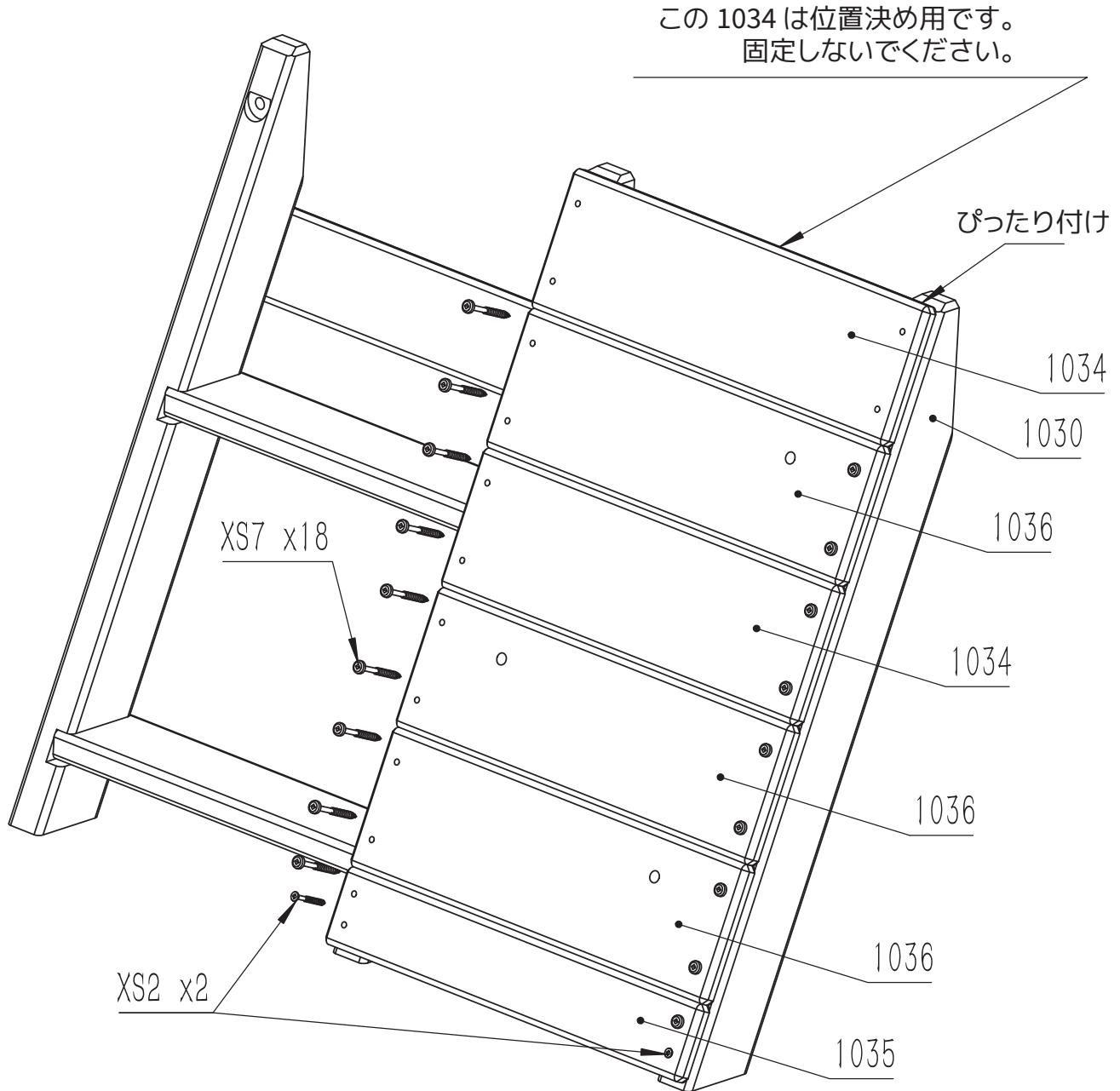


PARTS	QTY
1019	7
1043	1
XS10	32

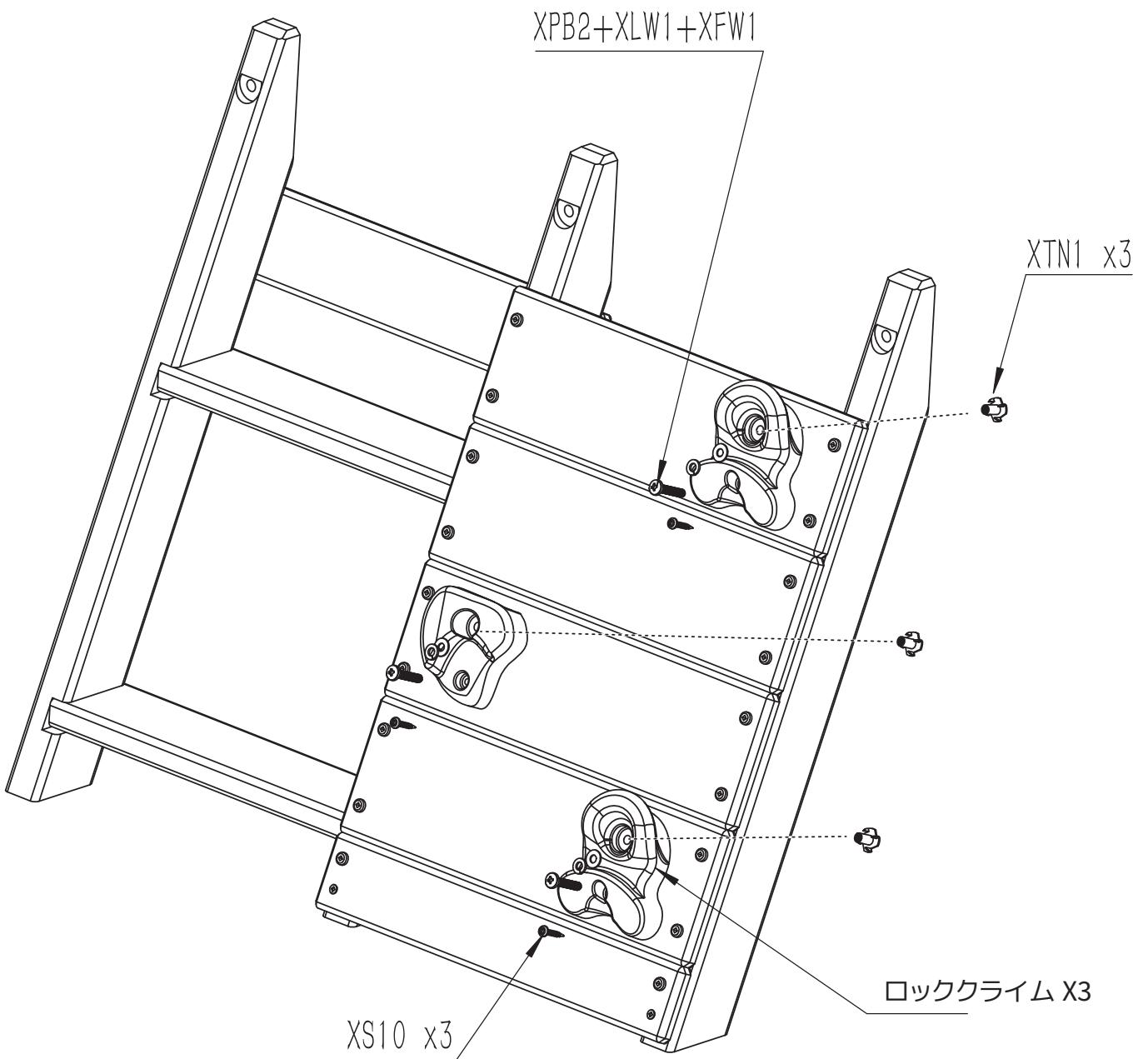


PARTS	QTY
1029	1
1031	2
1032	1
1033	1
XS3	8
XS2	4

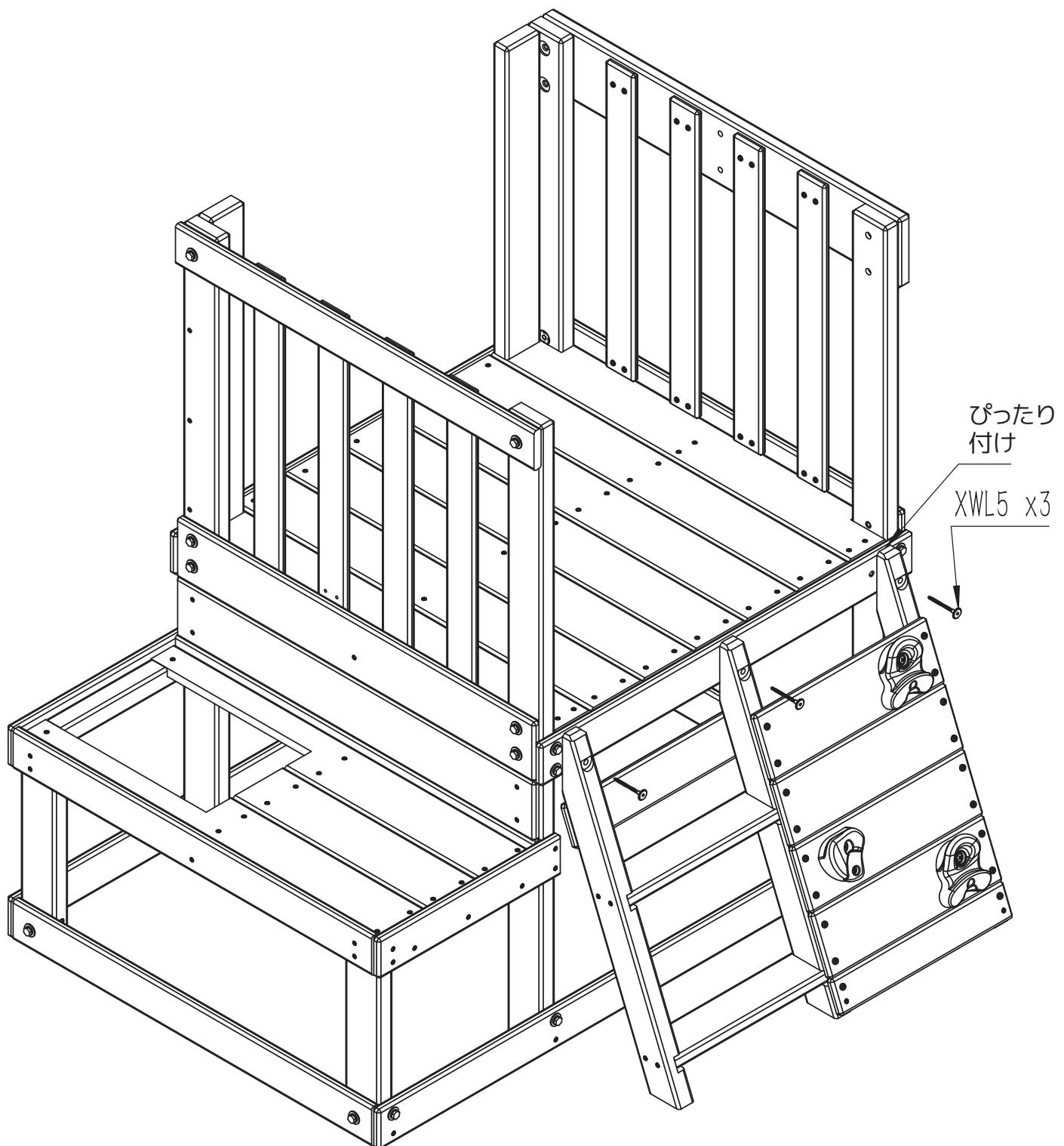
XS7 および XS2 を取り付ける前に、各取り付け穴に 1/8 インチ(約 3.2mm)の  
ドリルで下穴を開けてください。



PARTS	QTY
1030	1
1034	1
1035	1
1036	3
XS7	18
XS2	2



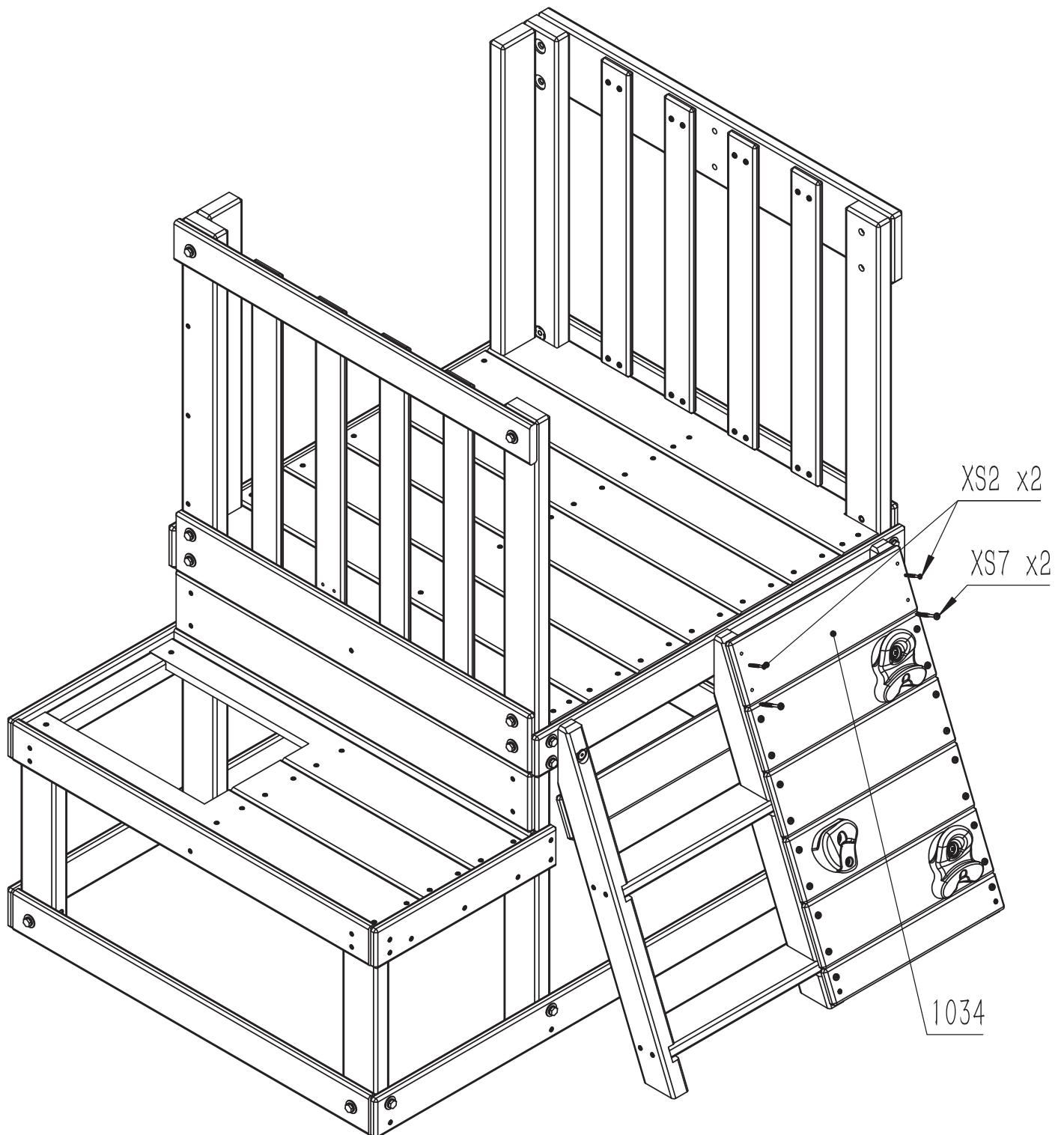
PARTS	QTY
ロッククライム	3
XPB2	3
XLW1	3
XFW1	3
XTN1	3
XS10	3



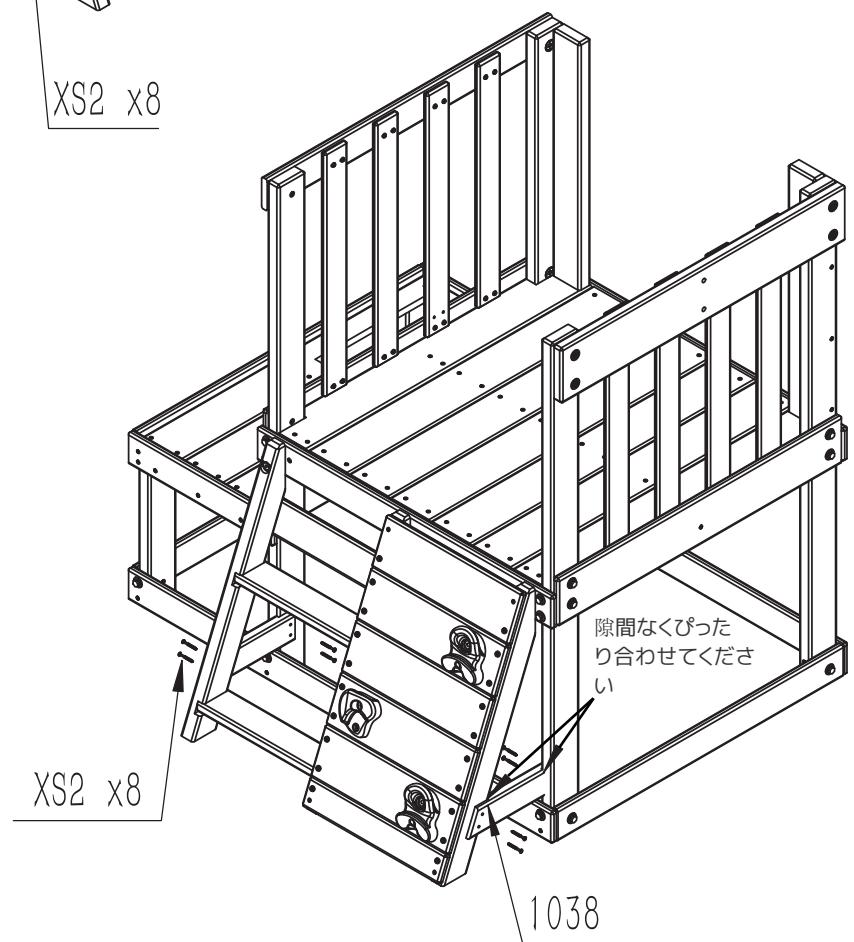
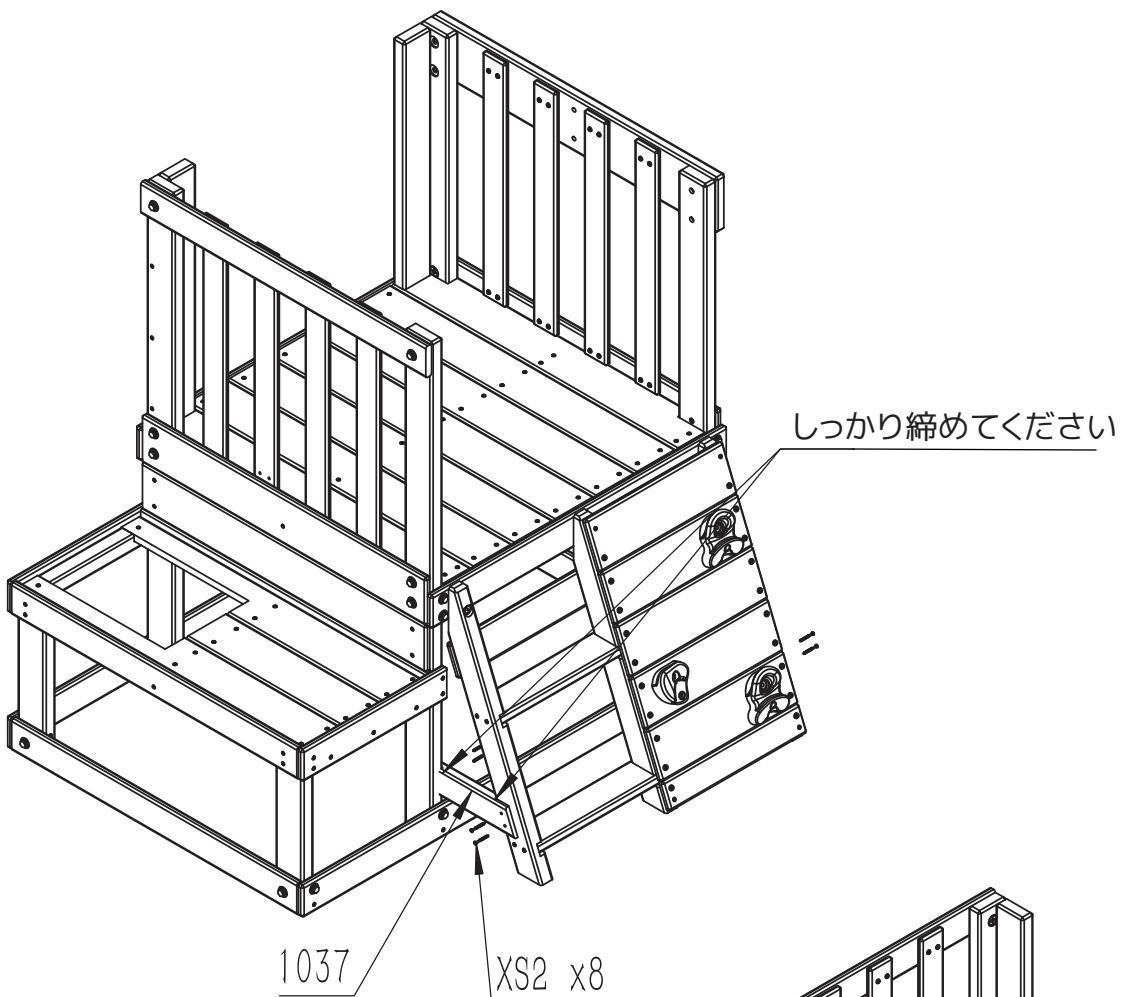
XWL5を取り付ける前に、各取り付け穴に1/8インチ(約3.2mm)のドリルで下穴を開けてください。  
はしごが本体の中央にあることを確認してください。

PARTS	QTY
XWL5	3

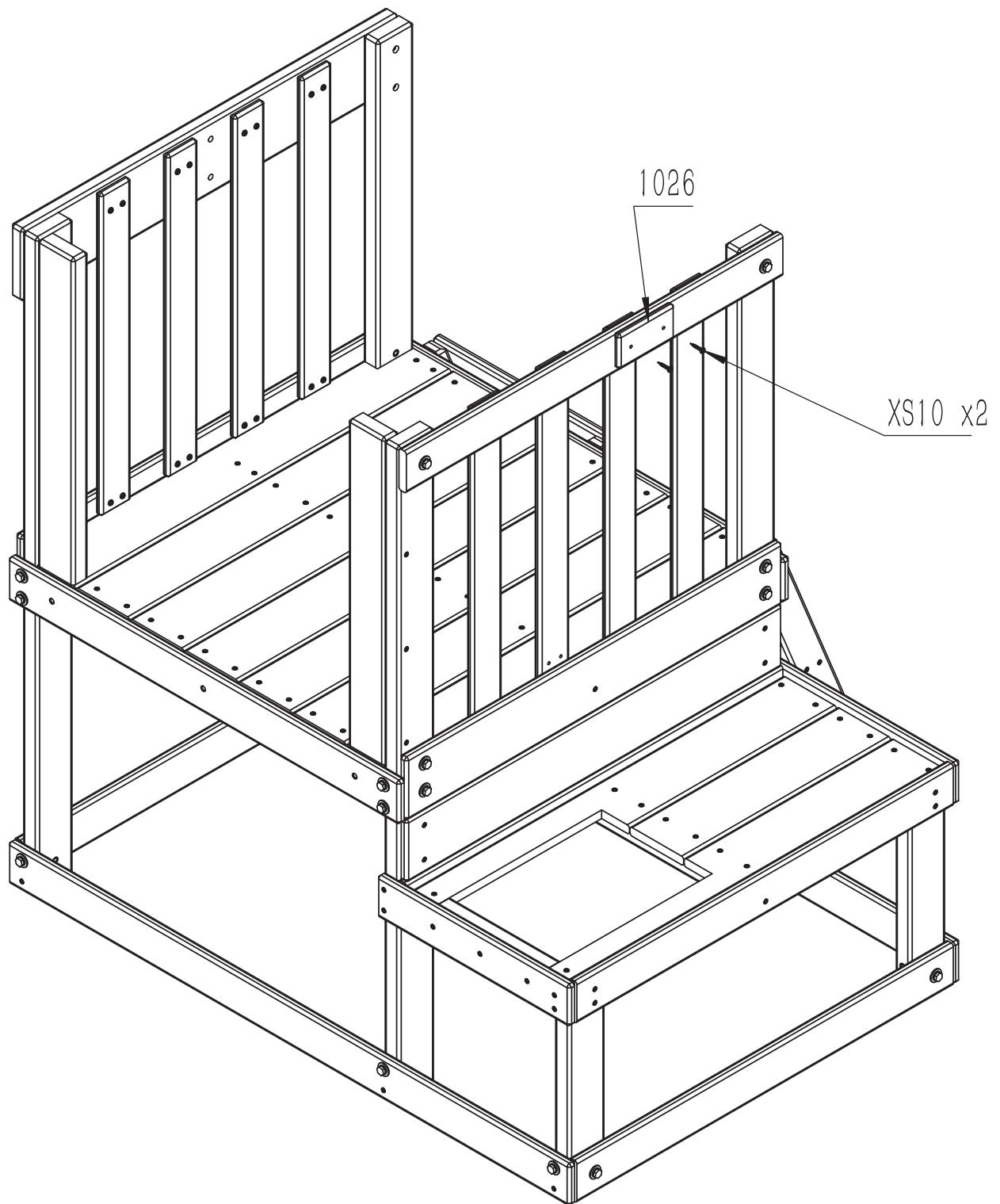
XS7 および XS2 を取り付ける前に、各取り付け穴に 1/8 インチ(約 3.2mm)の  
ドリルで下穴を開けてください。



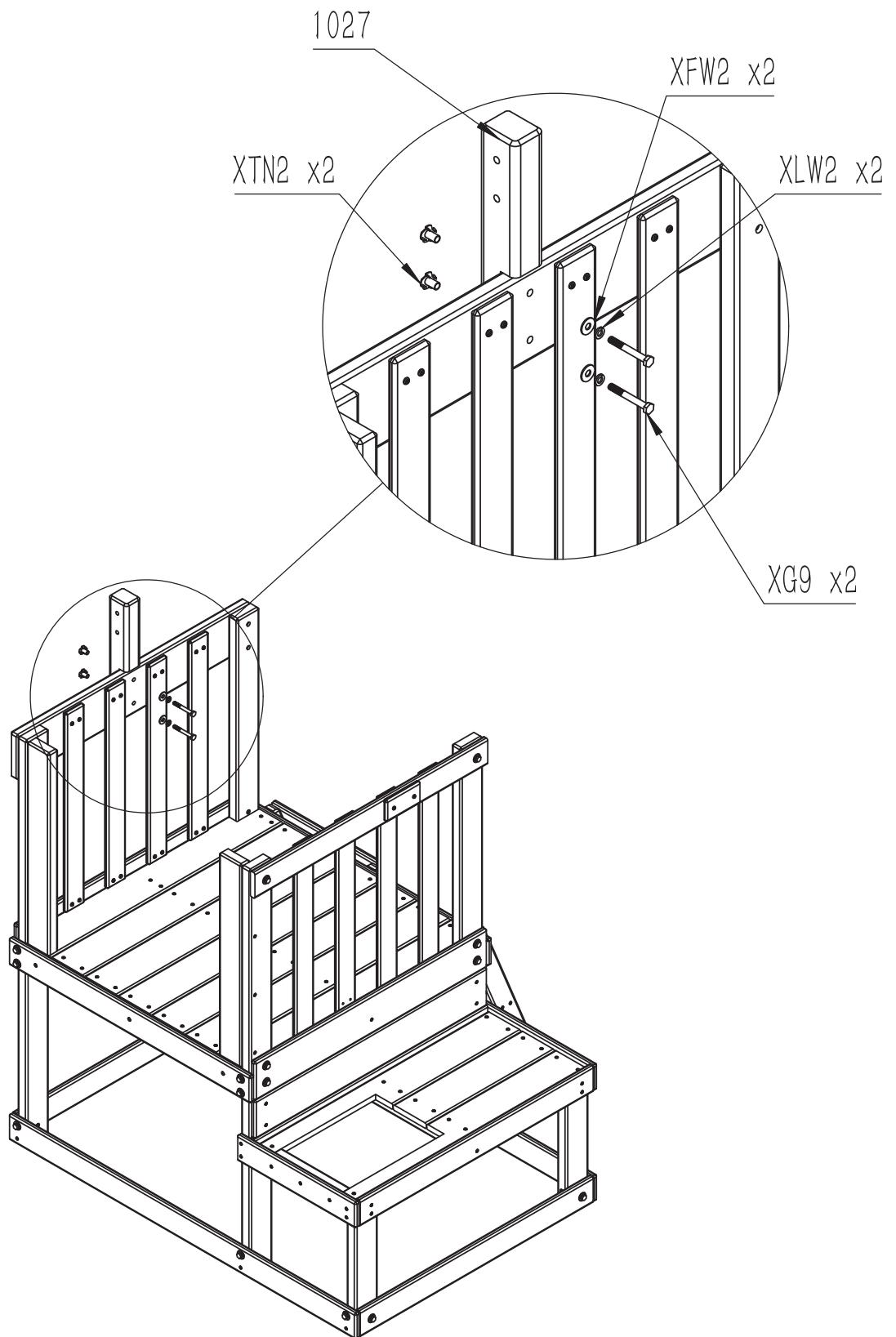
PARTS	QTY
1034	1
XS2	2
XS7	2



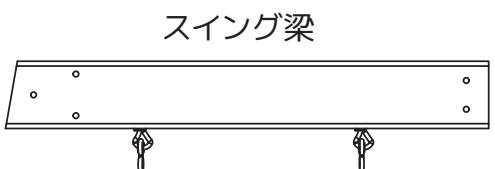
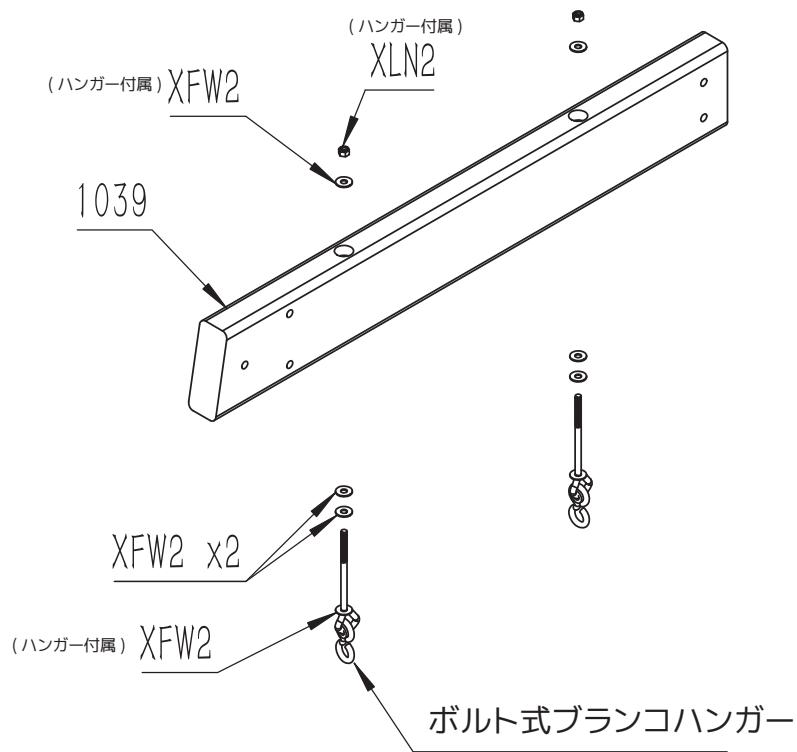
PARTS	QTY
1037	1
1038	1
XS2	8



PARTS	QTY
1026	1
XS10	2

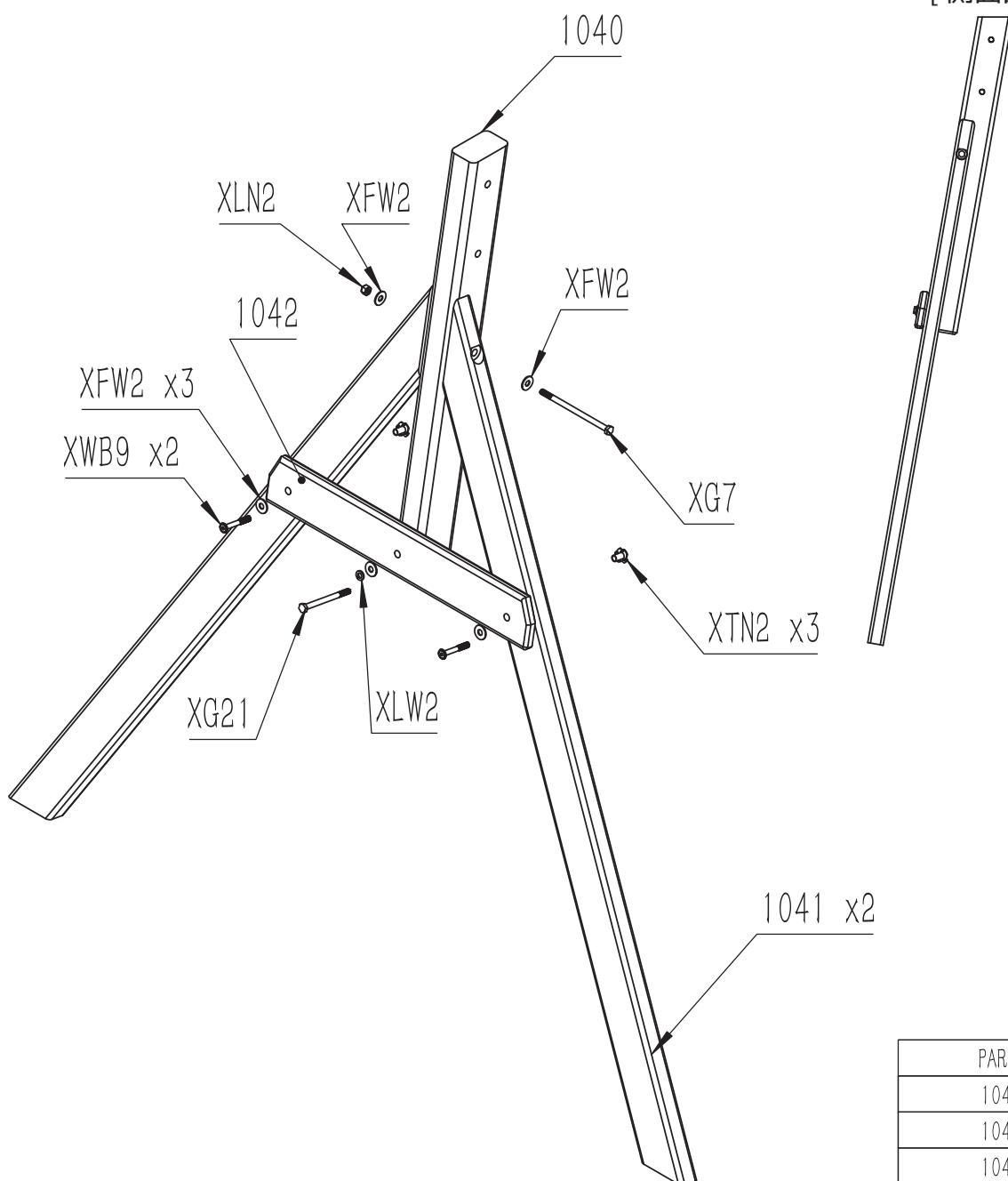


PARTS	QTY
1027	1
XG9	2
XFW2	2
XLW2	2
XTN2	2

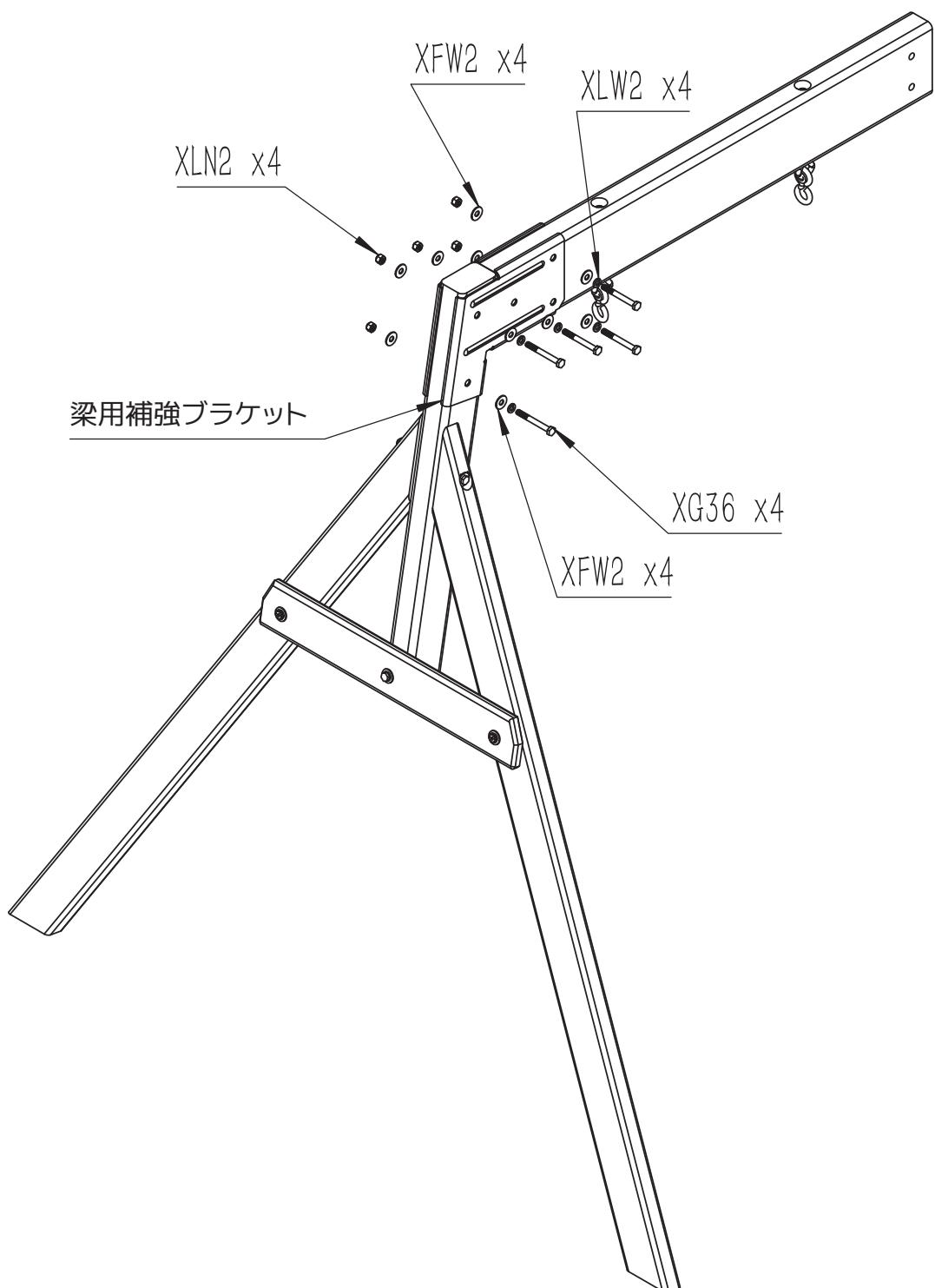


PARTS	QTY
1039	1
ボルト式ブランコハンガー	2
XFW2	4

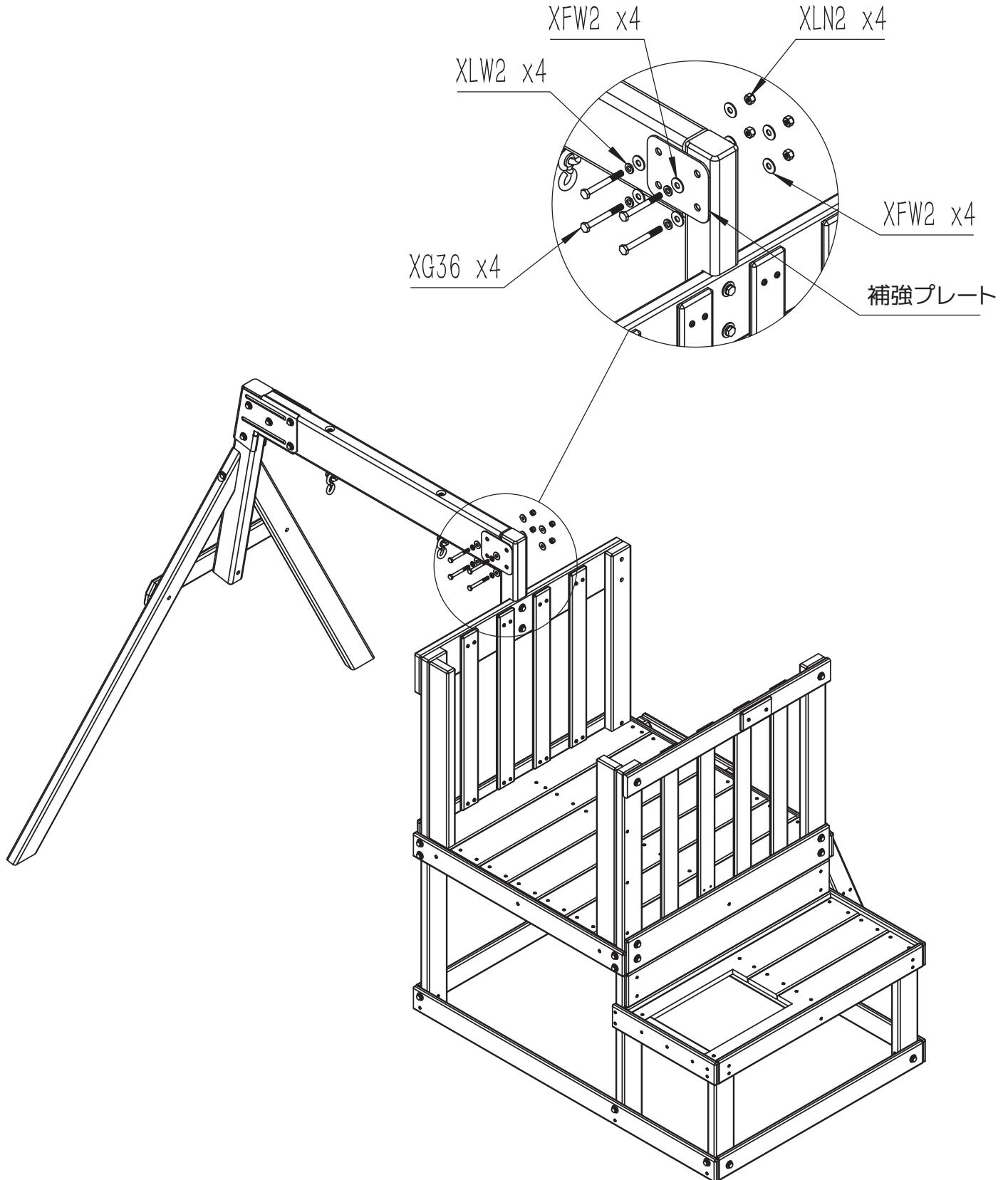
[ 側面図 ]



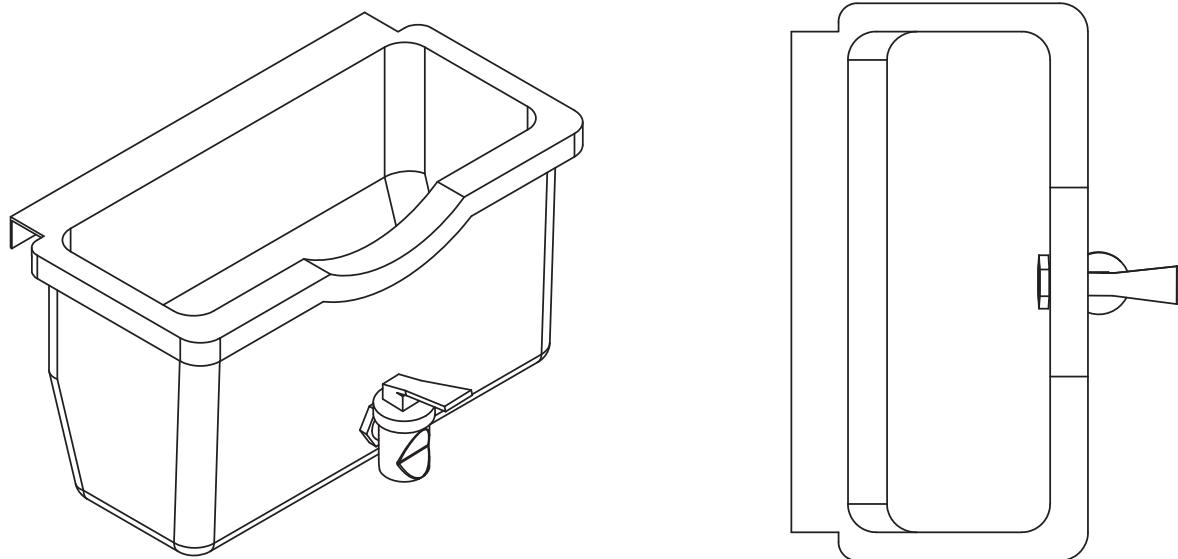
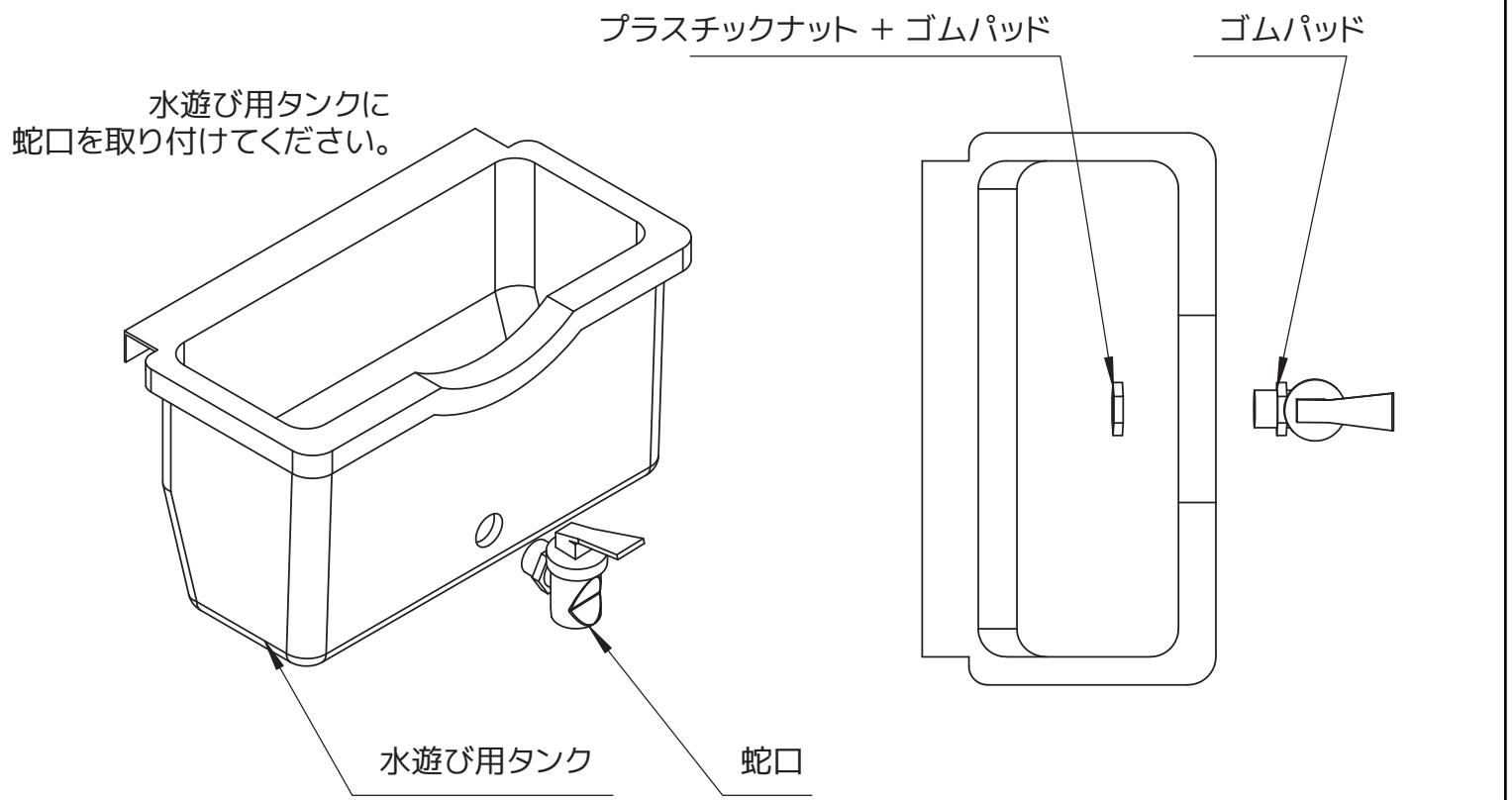
PARTS	QTY
1040	1
1041	2
1042	1
XG7	1
XG21	1
XWB9	2
XFW2	5
XLW2	1
XTN2	3
XLN2	1



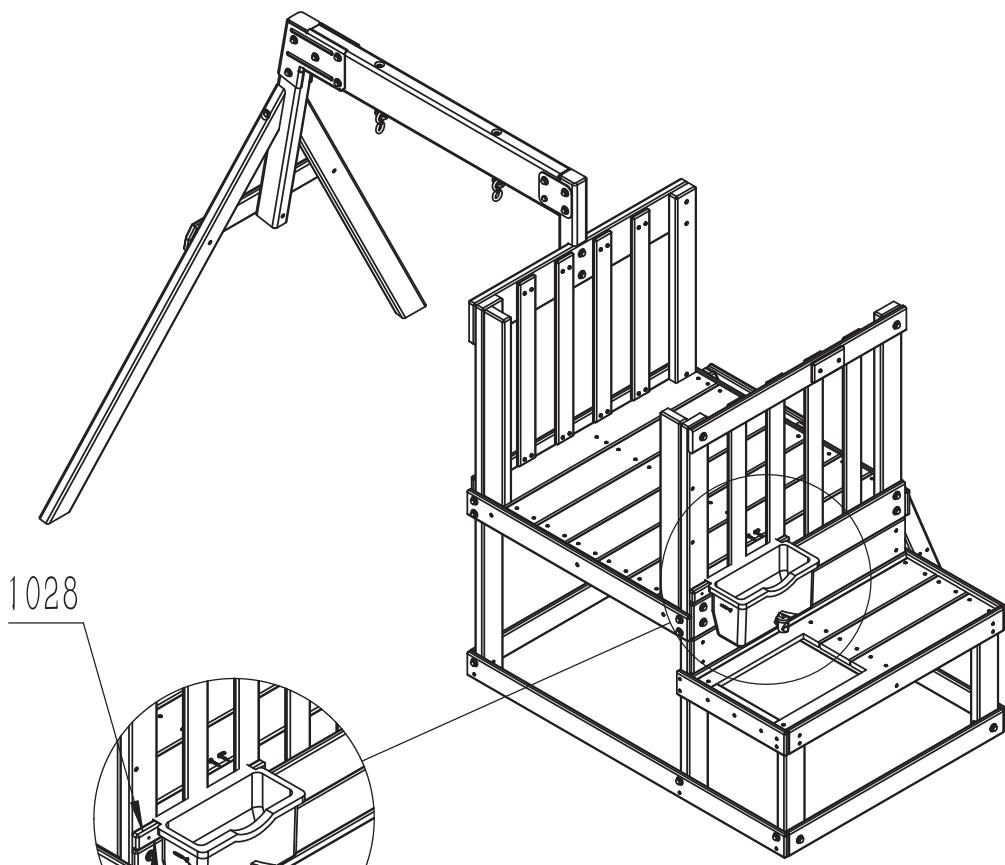
PARTS	QTY
梁用補強ブラケット	2
XG36	5
XLW2	5
XFW2	10
XLN2	5



PARTS	QTY
補強プレート	2
XG36	4
XLW2	4
XFW2	8
XLN2	4

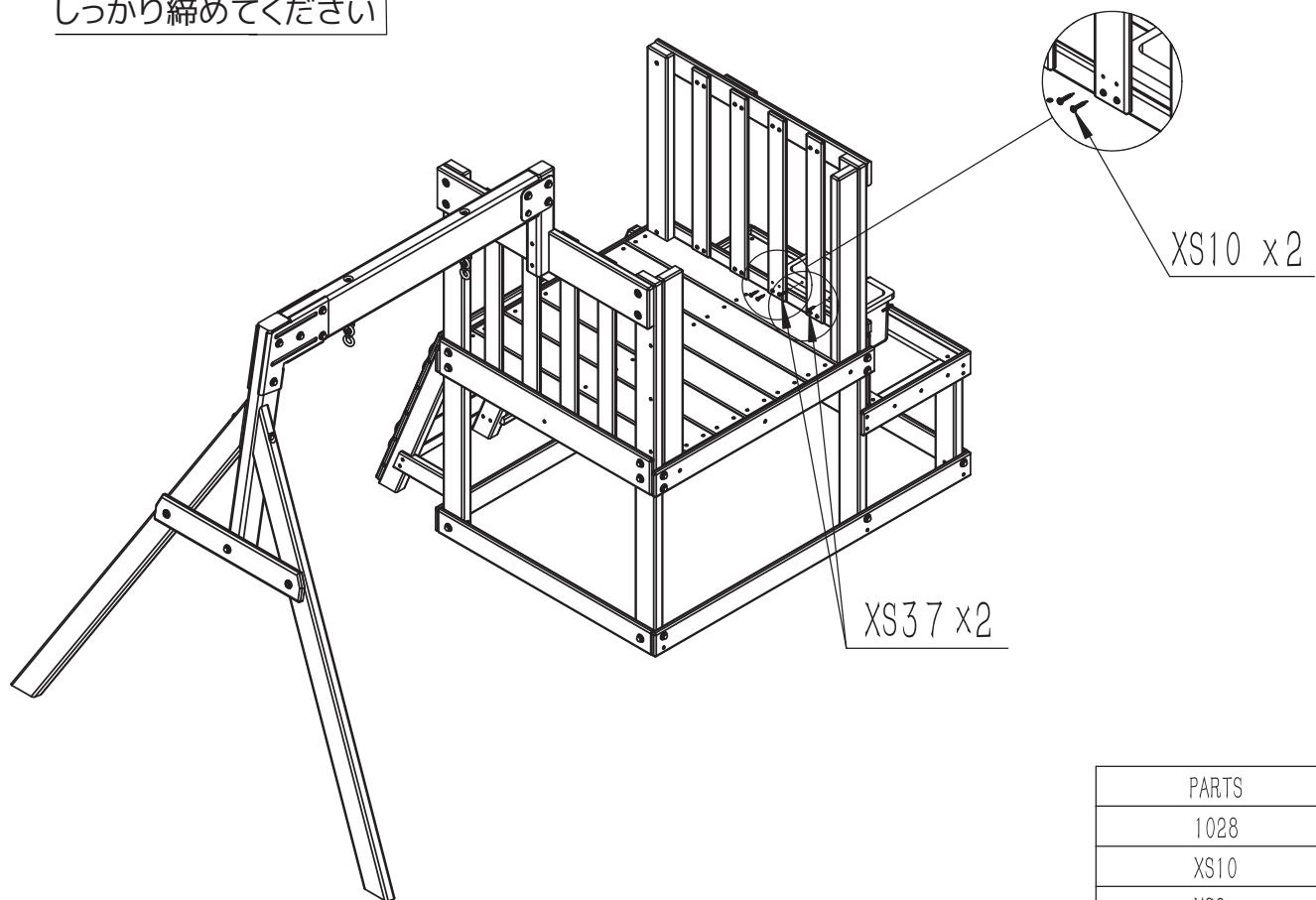


PARTS	QTY
水遊び用タンク	1
蛇口	1

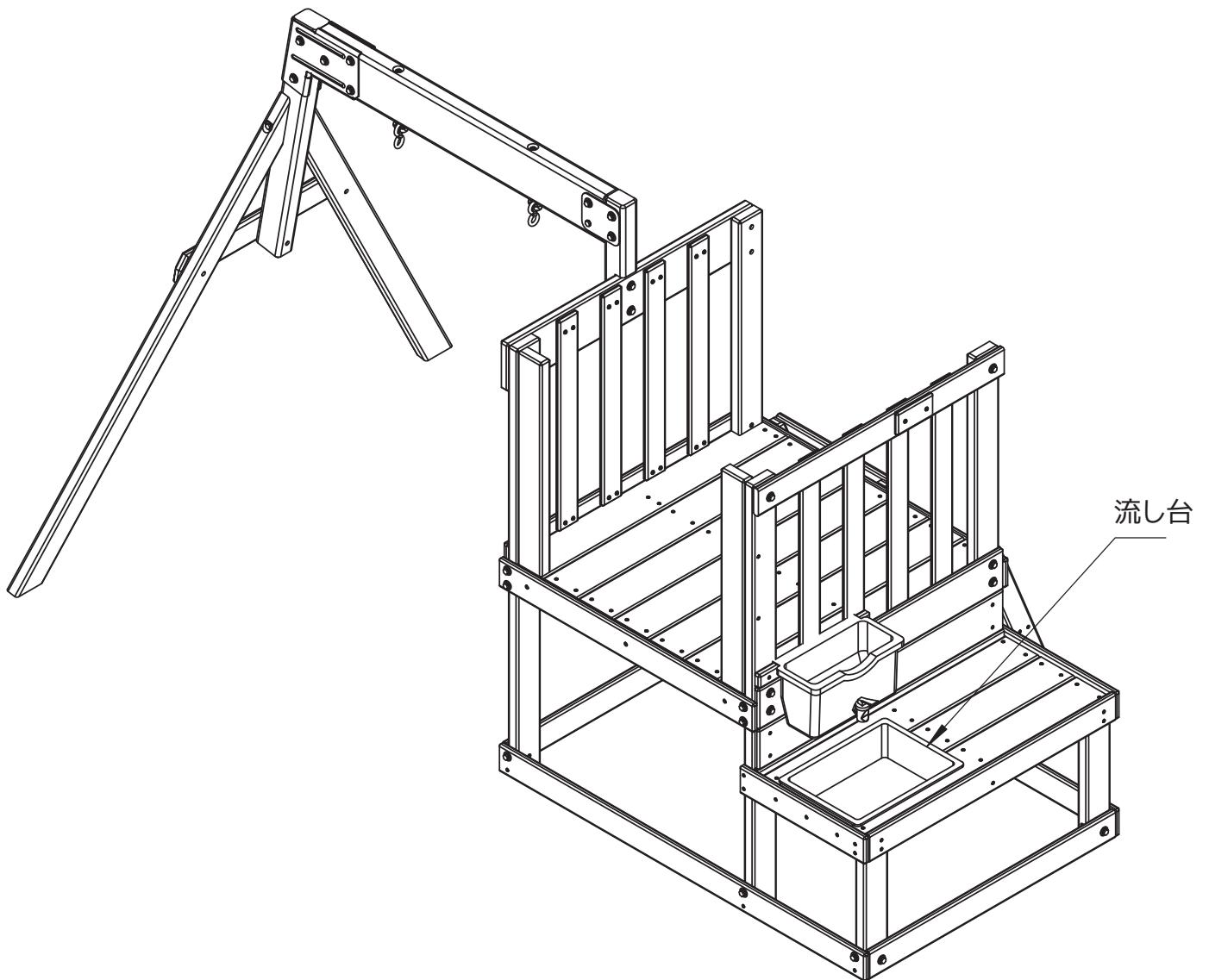


水遊び用タンクが流し台の中央上部に設置されていることをご確認ください。

しっかり締めてください

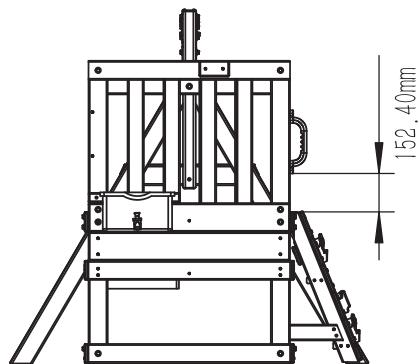
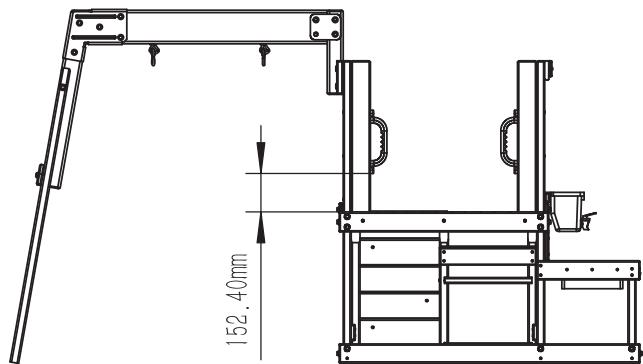
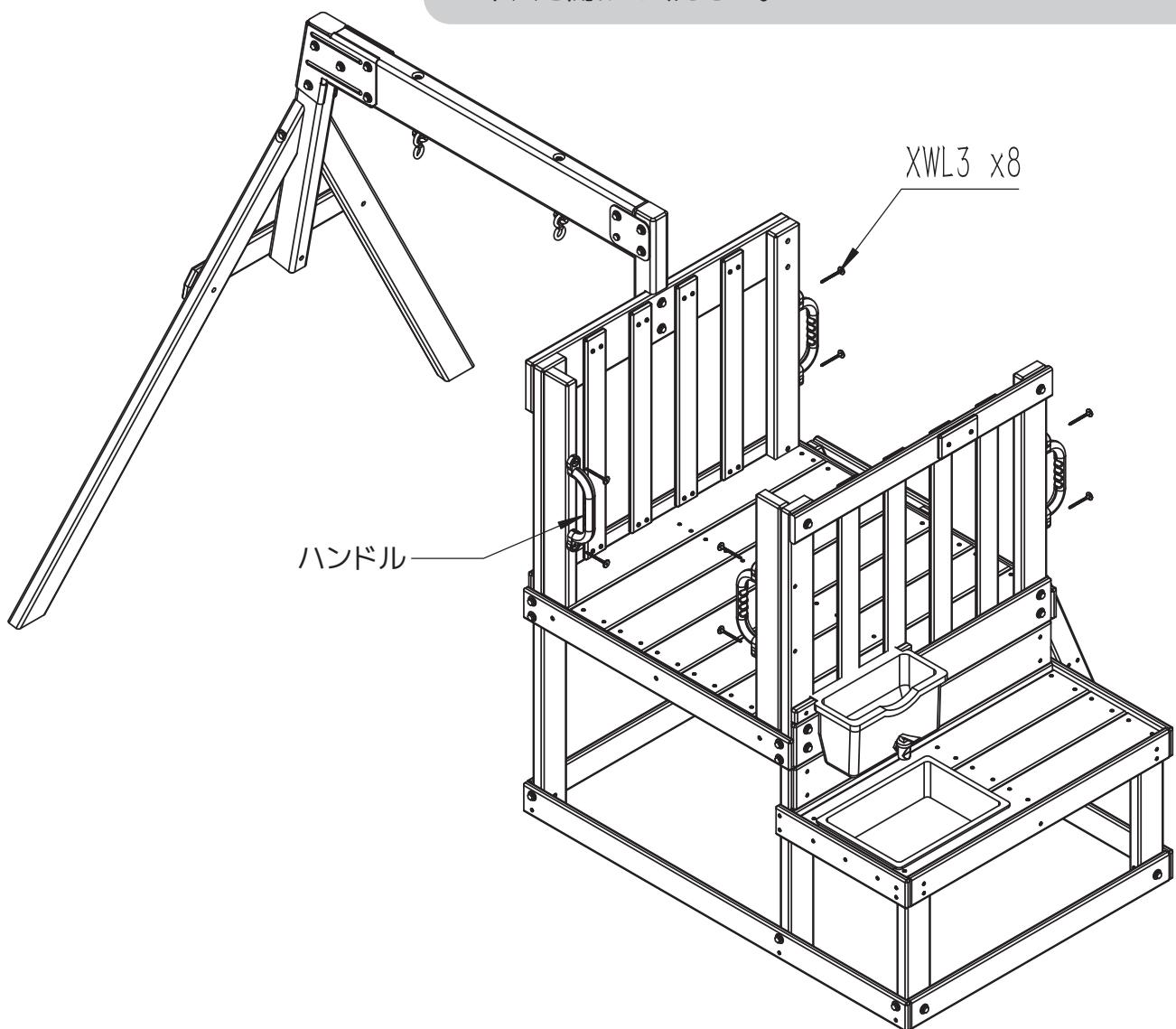


PARTS	QTY
1028	1
XS10	2
XS2	1
XS37	2

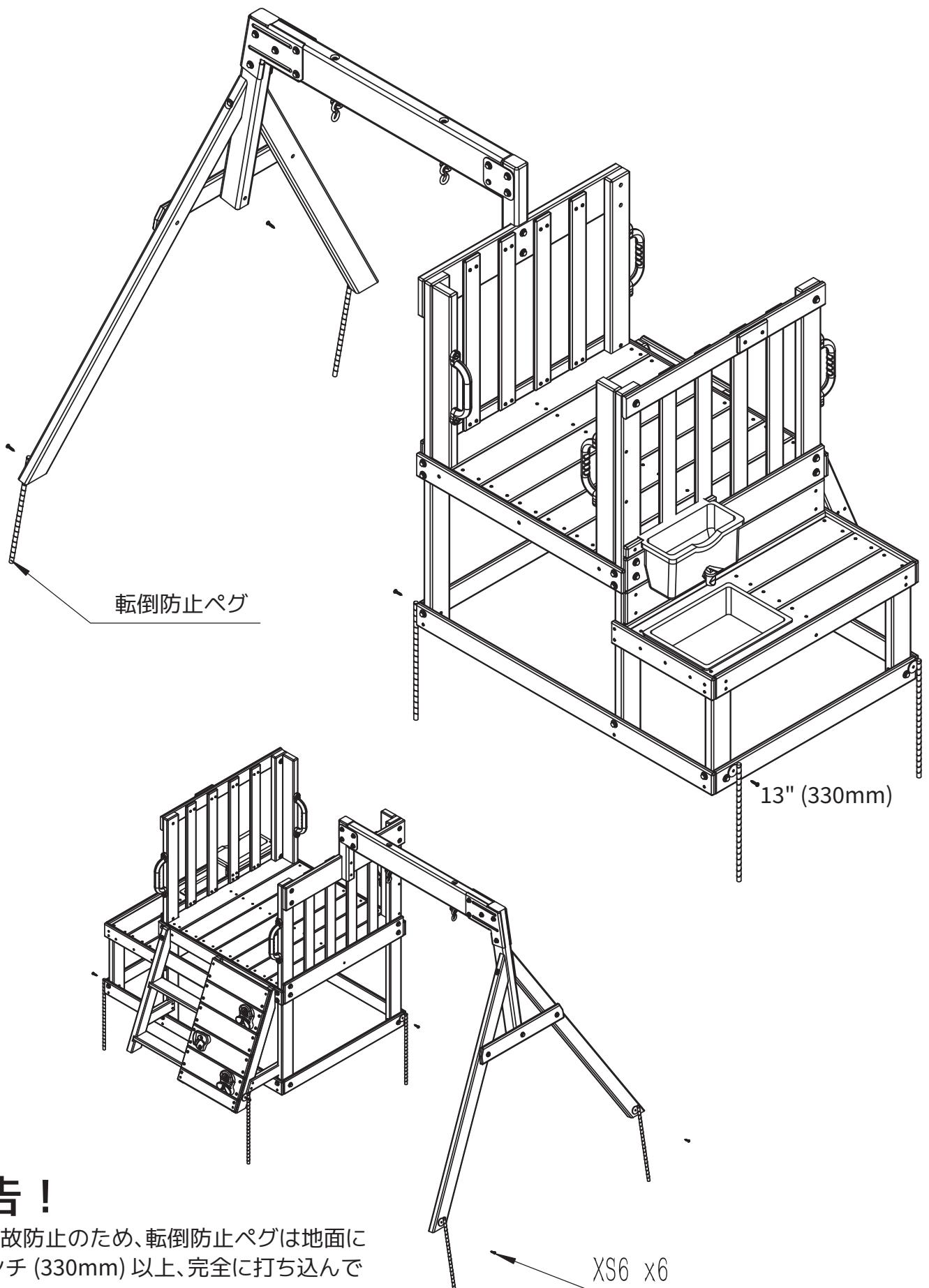


PARTS	QTY
流し台	1

XWL3 用の穴には、すべて 1/8 インチ(約 3.2mm)のドリルで  
下穴を開けてください。



PARTS	QTY
XWL3	8
ハンドル	4

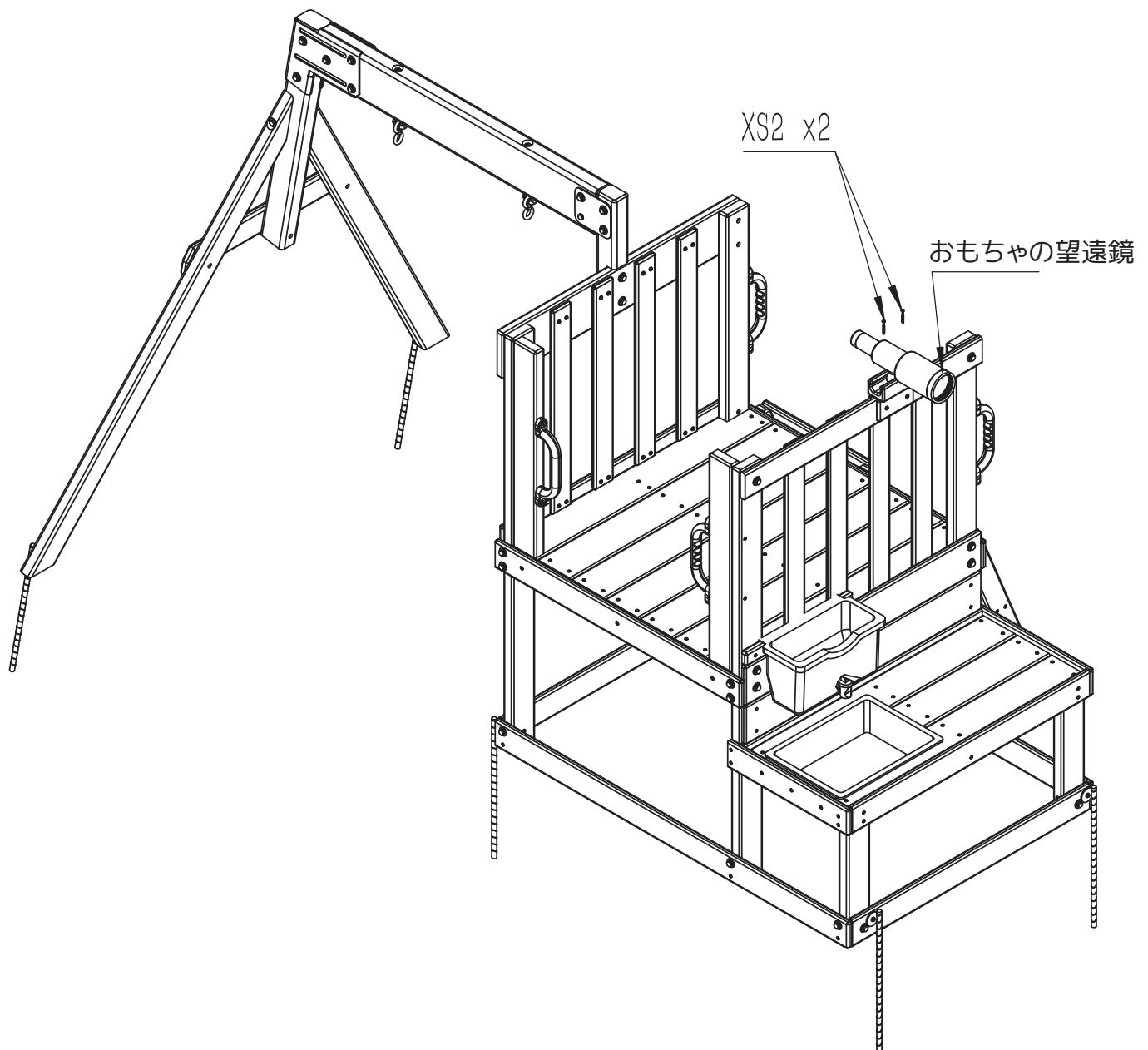


## 警告！

転倒事故防止のため、転倒防止ペグは地面に  
13インチ(330mm)以上、完全に打ち込んで  
ください。

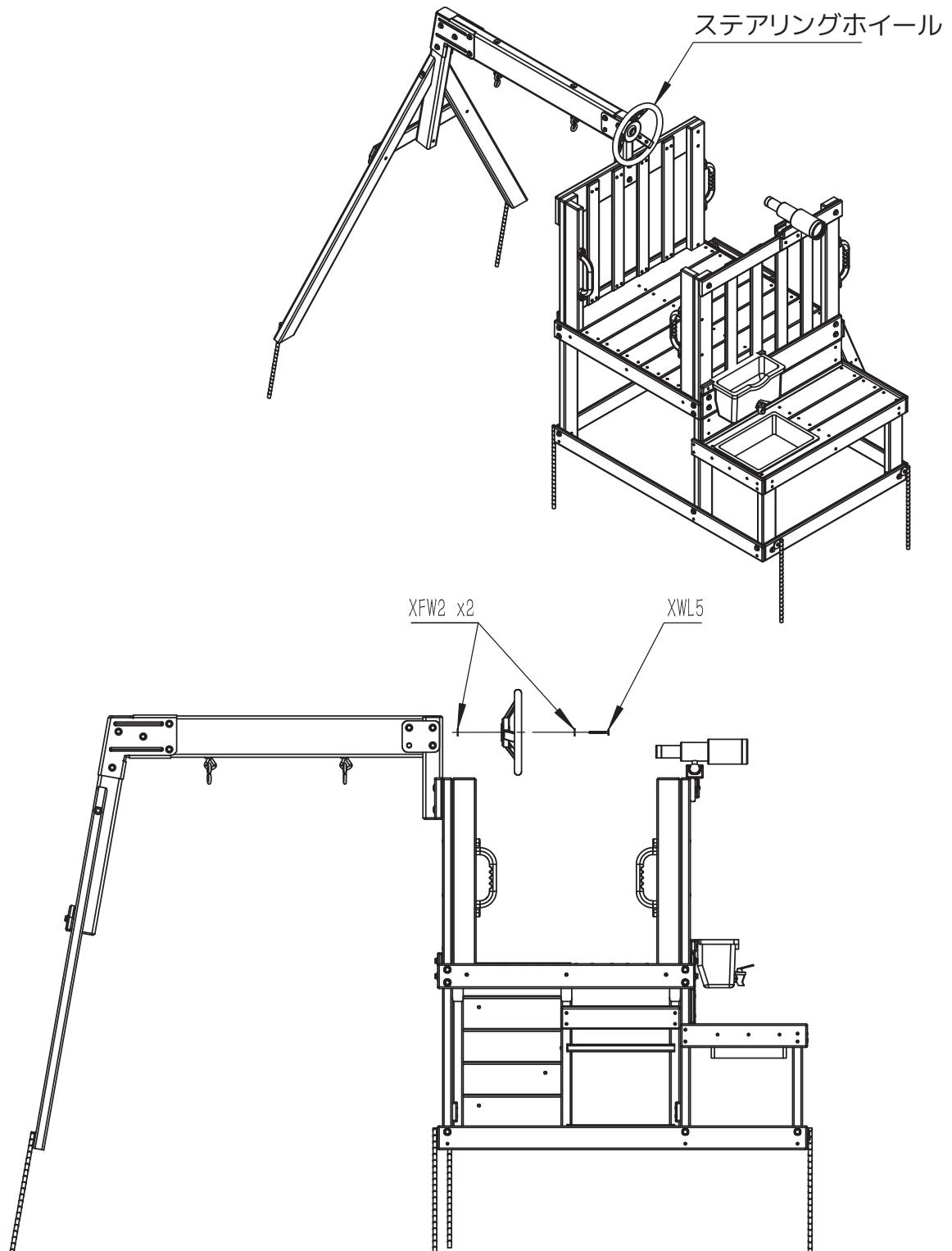
施工前に、地中の配線、ケーブル、ガス管がないか、  
かならずガス会社・電力会社に確認してください。

PARTS	QTY
転倒防止ペグ	6
XS6	6

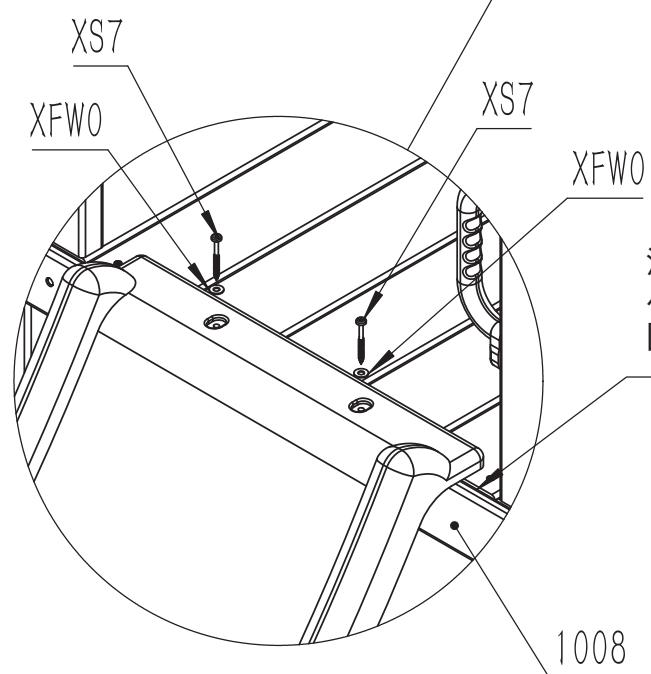
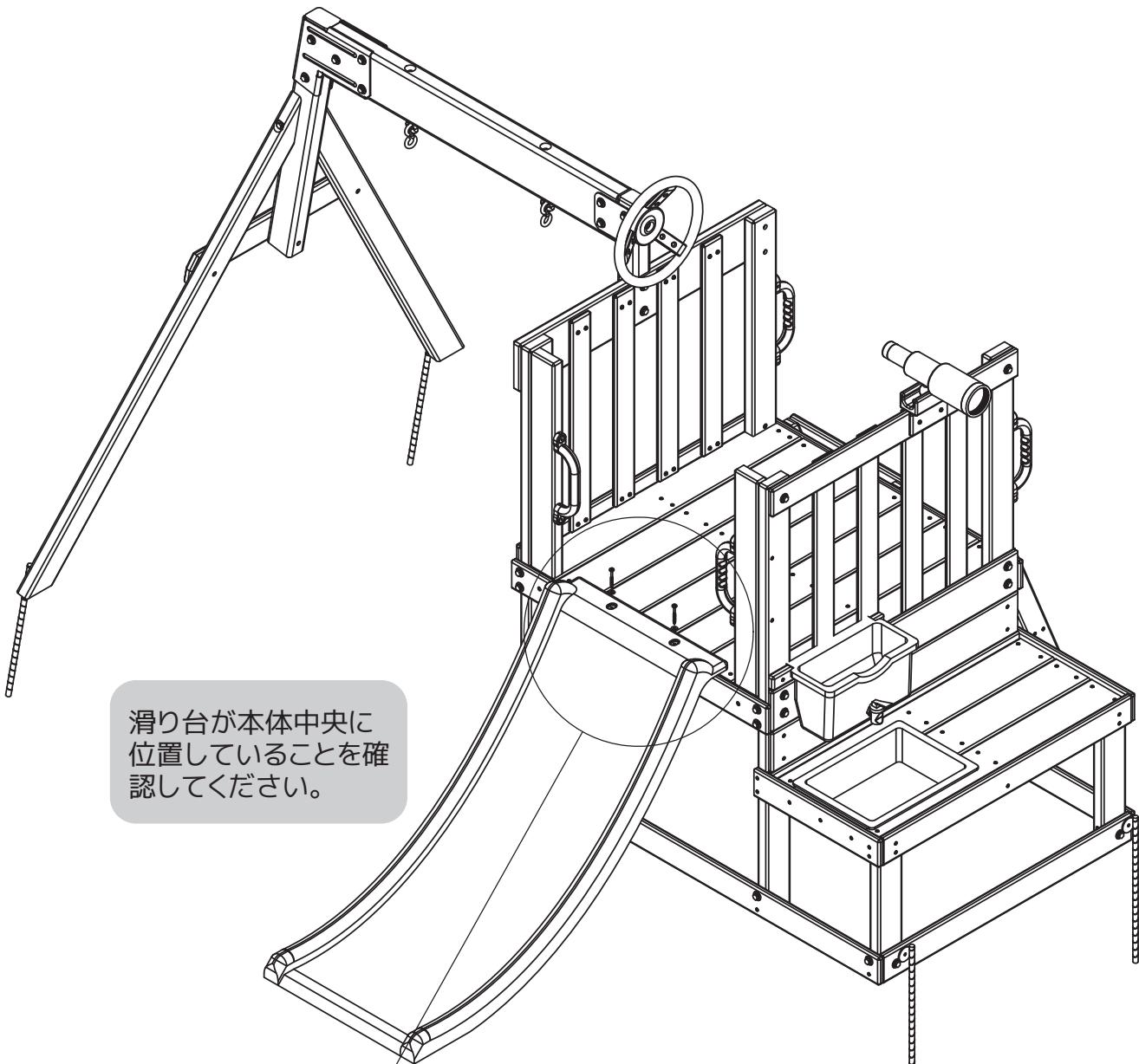


PARTS	QTY
おもちゃの望遠鏡	1
XS2	2

XWL5 を取り付ける前に、取り付け穴に 1/8 インチ(約 3.2mm)のドリルで下穴を開けてください。  
ステアリングホイールが回転できるように、ネジは締めすぎないでください。



PARTS	QTY
ステアリングホイール	1
XWL5	1
XFW2	2



滑り台の沈み穴からネジを挿入し、  
ベースパネルに確実に締め付けて  
固定してください。

PARTS	QTY
滑り台	1
XS7	2
XFW0	2

## ブランコの取り付け方

- A: 柔らかいブランコハンガーカバーをフックの上から差し込んでください。
- B: ブランコハンガーカバーをフックに沿って滑らせ、一番上まで移動させてください。
- C: ブランコのロープをフックに引っ掛けてください。
- D: ブランコハンガーカバーをひねりながら曲げて、フックの開口部に装着してください。



[A]



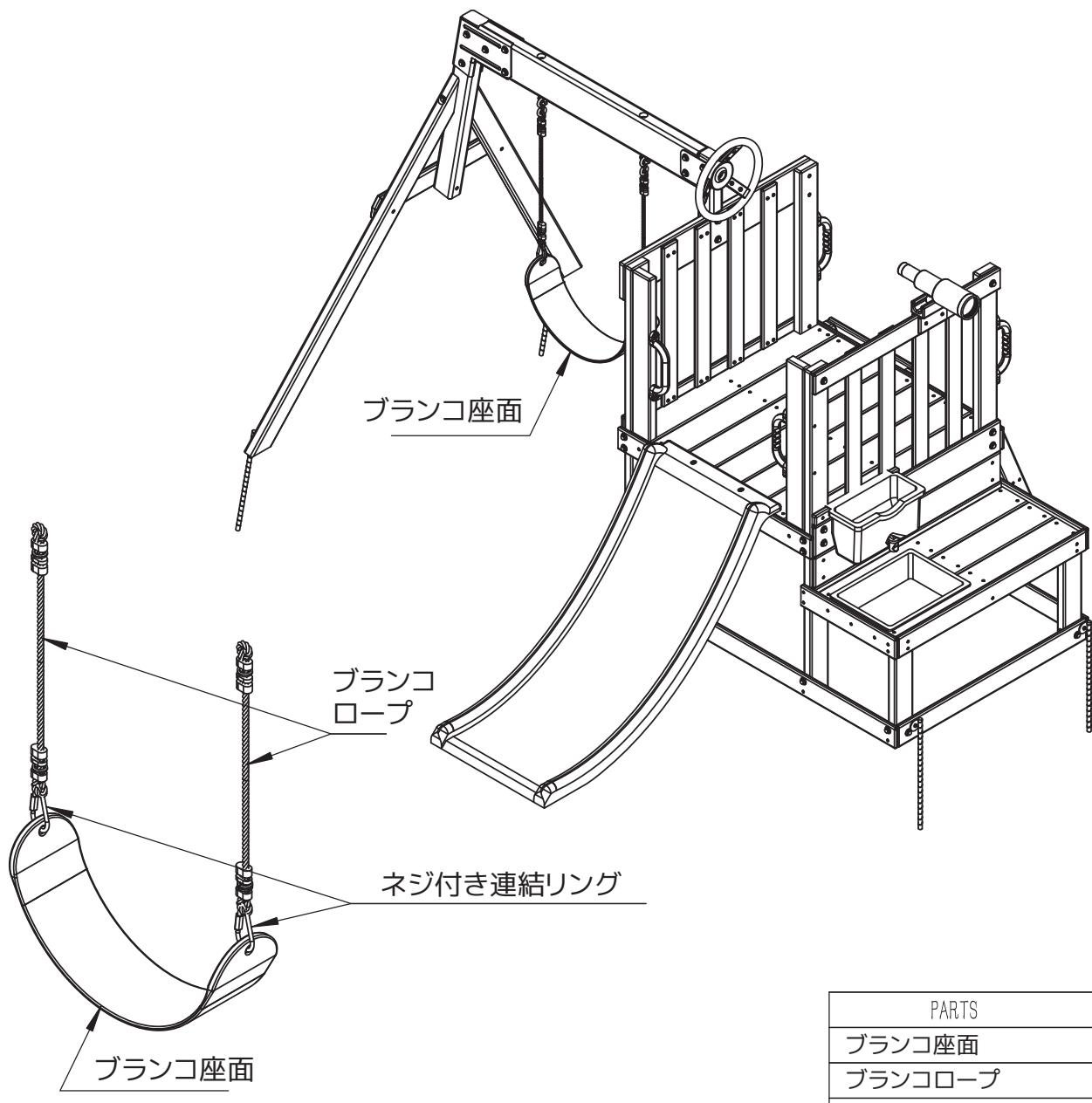
[B]



[C]



[D]



PARTS	QTY
ブランコ座面	1
ブランコロープ	2
ネジ付き連結リング	2
ブランコハンガーカバー	2